

令和3年度 富士見市生涯学習推進アクションプラン

計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	防災対策事業（自主防災組織結成・活動支援）	補助金の交付や活動アドバイス等を通じ、自主防災組織の結成促進を図り、もって地域防災力の向上を目指す。	主に町会を中心として組織される地域住民が自主的に連携して防災活動を行う組織である「自主防災組織」に対し、補助金の交付や活動アドバイス等を実施。  継続年数： 5～9年 事業予算額：3,870,000円（R3年度予算）	申請団体数：30/46団体 事業決算額：2,605,470円	新型コロナウイルス感染症の影響により、活動を自粛し補助金の申請をしなかった団体や、返還金が生じた団体が複数見受けられた。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	危機管理課							
基本目標	施策の柱							
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実							
基本目標②	地域の人材を活かした学習機会の提供							
基本目標③	学習成果の活用機会の創出							
本事業と関連のある他計画								
富士見市地域防災計画								
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	防災対策事業（地域防災計画等の周知・啓発）	富士見市地域防災計画やそれに基づいたガイドブック、マニュアル等を周知啓発し、防災知識の向上を図る。	「富士見市地域防災計画」や「富士見市防災ガイドブック」等を周知・啓発し、防災意識の高揚を図る。  継続年数：10年以上 事業予算額：3,808,315円（R2年度予算）	令和4年3月に地域防災計画を改訂し、HP等で周知した。出前講座や防災リーダー養成講座等の講習会において、富士見市防災ガイドブックの配布を積極的に行い、防災に関する周知・啓発を行った。	今後においても、積極的に防災情報を収集し、適切な更新ができるように努め、周知・啓発を継続していく。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	危機管理課							
基本目標	施策の柱							
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実							
基本目標②	地域の人材を活かした学習機会の提供							
基本目標③	学習成果の活用機会の創出							
本事業と関連のある他計画								
富士見市地域防災計画								
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	防災対策事業（防災訓練）	地域・学校・行政が連携した小学校区合同防災訓練を実施し、防災意識の高揚及び地域防災力の向上を図る。	避難所の運営に携わる機関である、地域・学校・行政がそれぞれ連携協力し、災害時に備えるため、地域の小学校を会場とした宿泊型の防災訓練等を実施する。 対象：市、会場小学校区の町会、学校、消防など 日時：毎年10月ごろに実施 会場：小学校体育館 講師：市職員、消防職員など 参加費：なし 募集人数：100名程度 継続年数：10年以上 事業予算額：50,000円	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。次年度に向けて、開催方法の工夫などについて検討したい。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	危機管理課							
基本目標	施策の柱							
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実							
基本目標②	地域の人材を活かした学習機会の提供							
基本目標③	学習成果の活用機会の創出							
本事業と関連のある他計画								
富士見市地域防災計画								

計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	防災対策事業（防災リーダー養成講座）	各自主防災組織に防災の知識を習得した富士見防災リーダーを養成し、各地域での防災活動を先導していただく。	市民の方に防災の知識を身に付けていただくための富士見防災リーダー養成講座を開催し、自主防災組織の活動の中核を担う人材を養成する。 対象：各自主防災組織から推薦を受けた方 日時：令和3年7月4日（日）、10日（土） 午前10時～午後4時まで 会場：針ヶ谷コミュニティセンター 講師：水谷東1丁目町会自主防災会会長 加藤公司氏、彩の国動物愛護推進員ちーむふじみ 児島由枝氏、埼玉県自主防災組織リーダー指導員 菊田高雄氏、一般財団法人 消防科学総合センター 理事 池上三喜子氏 参加費：なし 募集人数：30名程度 継続年数：5～9年 事業予算額：350,000円	日時：7/4、7/10 会場：針ヶ谷コミュニティセンター 講師：危機管理課職員、外部講師4名 参加人数：27名	過去最大の参加者数を記録し、市民の防災意識の向上が見受けられた。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	危機管理課					取組成果	A	3 次年度も継続
基本目標	施策の柱					3 十分な成果を挙げている		
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実					実施手法		
基本目標②	地域の人材を活かした学習機会の提供					3 実施手法は適切で見直しの必要はない		
基本目標③	学習成果の活用機会の創出					満足度	3 満足	
本事業と関連のある他計画								
富士見市地域防災計画								
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	防災対策事業（防災連絡会支援）	補助金の交付や活動アドバイス等を通じ、防災連絡会の結成促進を図り、もって地域防災力の向上を目指す。	小学校区を中心として組織される自主防災組織が連携して防災活動を行う組織である「防災連絡会」に対し、補助金の交付や活動アドバイス等を実施する。  継続年数：4～9年 事業予算額：500,000円	申請団体数：3/3団体 事業決算額：300,000円	新型コロナウイルス感染症の影響により、規模は縮小しているものの、防災訓練を実施した団体も見受けられた。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	危機管理課					取組成果	A	3 次年度も継続
基本目標	施策の柱					3 十分な成果を挙げている		
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実					実施手法		
基本目標②	地域の人材を活かした学習機会の提供					3 実施手法は適切で見直しの必要はない		
基本目標③	学習成果の活用機会の創出					満足度	3 満足	
本事業と関連のある他計画								
富士見市地域防災計画								
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	コスモス街道づくり	コスモス街道の魅力を通じ、市のPRや地域の活性化を図る。また、サイクリングコース利用者やコスモス鑑賞に訪れた方などの交流を図る。	健康増進センター付近から新河岸川河川水防センター付近までの川沿いのサイクリングコース脇に、市民団体と協働し、コスモスの育成活動を行う。 対象：コスモスの会☆ふじみ他市内協力団体、一般ボランティア、観光客 日時：5月～11月 会場：富士見江川サイクリングコース、富士見サイクリングコース沿い（富士見江川・寿橋から新河岸川・木染橋まで） 講師：- 参加費：なし 参加人数：100人 継続年数：5～9年 事業予算額：30,000円（コスモスの会☆ふじみへの必要物資の提供）	新型コロナウイルス感染症に伴うまん延防止等重点措置の影響により、全体の活動は除草作業1回のみとなり、その後は一部有志による育成活動のみ行われた。  参加：コスモスの会☆ふじみ、貝塚町会・水谷小学校区まちづくり協議会	コスモス街道は地域資源として市内外の多くの方に親しまれているが、活動主体である「コスモスの会☆ふじみ」の会員高齢化などの課題があるため、今後の活動主体の在り方について検討が必要となっている。 次年度以降は、実施主体の移行も視野に入れながら事業の継続を図りたい。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	シティプロモーション課					取組成果	C	3 次年度も継続
基本目標	施策の柱					2 一定の成果を挙げている		
基本目標①	市民との協働による事業の充実					実施手法		
基本目標②	新たな人材の発掘					1 見直しが必要である		
基本目標③	市民間交流の促進					満足度	2 やや満足	
本事業と関連のある他計画								
富士見市シティプロモーション戦略								

計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価						
事業名	富士見市地域活性化研究会	富士見市の観光、産業、文化等の地域資源を活用した、地域の活性化及び魅力の向上を目指す。	様々な市民が集まり、観光事業の振興や富士見市マスコットキャラクターふわっぴーの活用などを通してまちの活性化を図る。 対象：富士見市地域活性化研究会、市民 日時：通年 会場：市内各所 講師：- 参加費：年会費500円 会員数：17人（令和2年度） 継続年数：5～9年 事業予算額：300,000円（補助金）	観光情報アプリ「ココシル☆ふじみ」を通じて「富士見市プレミアム付商品券」の紹介など情報発信を行うとともに、富士見お散歩マップの活用により観光・地域活性化を推進した。また、ふわっぴーグッズや市制施行50周年記念ピンバッジの販売を行い、PRに努めた。	「富士見市プレミアム付商品券」の紹介を通じて新型コロナウイルス感染症の影響を受ける市内事業者を側面から支援することができた。また、グッズの作成・販売を通じて市制施行50周年を盛り上げる一助となった。会の活動の方向性は、引き続き検討が必要である。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性				
担当課	シティプロモーション課					取組成果	C	3 次年度も継続				
基本目標	施策の柱					2 一定の成果を挙げている						
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実					実施手法						
基本目標②	新たな人材の発掘					1 見直しが必要である						
基本目標③	市民間交流の促進					満足度						
本事業と関連のある他計画							2 やや満足					
富士見市シティプロモーション戦略												
計画の位置付け						事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	防犯対策事業（自主防犯活動リーダー講習会）					市民ひとりひとりの防犯意識を高揚させることにより犯罪機会を減少させ、市内犯罪率の減少を目指す。	地域の自主防犯組織や学校関係者、市民を対象に最新の防犯に関する知識を取得するための講習会を開催し、防犯活動への意識の高揚を図る。 対象：地域の自主防犯組織、学校関係者、市民 日時：未定（8/6開催予定であったが延期） 会場：キラリふじみマルチホール 講師：・東入間警察署 ・宮田 美恵子氏 日本こどもの安全教育総合研究所理事長 参加費：無料 募集人数：- 継続年数：10年以上 事業予算額：89,000円	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。次年度に向けて、開催方法の工夫などについて検討したい。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	協働推進課	取組成果	未実施	-								
基本目標	施策の柱	実施手法										
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実	-										
基本目標②	地域の人材を活かした学習機会の提供	満足度										
基本目標③	学習成果の活用機会の創出	-										
本事業と関連のある他計画												
富士見市安全安心なまちづくり防犯推進計画												
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）					担当課評価		
事業名	防犯対策事業（地域・青色防犯パトロール活動支援）	地域による自主的な防犯活動を活性化することにより犯罪機会を減少させ、市内犯罪率の減少を目指す。	自主防犯組織に対して防犯パトロール用品の配布や保険加入などの支援を行い、団体が活動しやすい環境づくりを推進する。また、青色防犯パトロールカーによるパトロール実施を促進するため、定期的な青色防犯パトロール講習会の開催や、パトロールカーの運行管理を行い、多彩な自主防犯活動の実施を支援する。 対象：地域の自主防犯組織 日時：随時（青色防犯パトロール講習会は11/8開催） 会場：中央図書館視聴覚室(青色防犯パトロール講習会) 講師：東入間警察署(青色防犯パトロール講習会) 参加費：無料 募集人数：- 継続年数：10年以上 事業予算額：909,000円	防犯パトロール用品の配布実績 ベスト 157着 ジャンパー 119着 帽子 177個 信号灯 70本 腕章 79枚  青色防犯パトロール講習会開催日：11月18日  青色防犯パトロール実施回数：113回	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により例年とおりの防犯の取り組みができなかったが、ソーシャルディスタンスを確保した徒歩によるパトロールや、少人数での青色防犯パトロールなど、コロナ禍の中でも実施可能な内容で取り組みを継続した。					個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	協働推進課					取組成果	B	3 次年度も継続				
基本目標	施策の柱					2 一定の成果を挙げている						
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実					実施手法						
基本目標②	地域の人材を活かした学習機会の提供					2 手法は概ね適切である						
基本目標③	学習成果の活用機会の創出					満足度						
本事業と関連のある他計画							2 やや満足					
富士見市安全安心なまちづくり防犯推進計画												

計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価							
事業名	地域まちづくり協議会	地域まちづくり協議会の計画する、地域の主体性及び創意工夫により地域の特性を活かした個性的かつ魅力的なまちづくりの推進を支援する。 協議会の未設置地域には設立に向けた支援を行う。	対象：地域まちづくり協議会 補助額：年50万円以内 継続年数：7年 事業予算額：3,000,000円	地域まちづくり協議会に対する補助 交付額：1,150,440円	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により例年とおりの取り組みができなかったが、各まちづくり協議会との協働によりコロナ禍の中でも実施可能な内容で取り組みを継続した。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性					
担当課	協働推進課					取組成果	2 一定の成果を挙げている	B	3 次年度も継続				
基本目標	施策の柱									実施手法	2 手法は概ね適切である		
基本目標③	生涯学習を通じたまちづくりの推進											満足度	2 やや満足
本事業と関連のある他計画													
第6次基本構想・第1期基本計画													
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価							
事業名	市民参加・協働推進事業	市民の豊かな創造性や社会経験がまちづくりに活かされるよう、多様な市民参加と協働を基調としたまちづくりを推進する。	・市政への市民参加や協働によるまちづくりの推進について、調査・検討（市民参加及び協働推進委員会・市民参加及び協働推進庁内委員会） ・市民参加及び協働推進に関する全庁的な取組状況調査の実施 ・市内NPO法人の情報提供 ・富士見市コミュニティ協議会への補助金交付 ・協働事業提案制度での事業募集及び採択協働事業への補助金交付 ・ミニ鉄道運転会の実施 ・市民活動保険による補償 ・AEDの貸出 継続年数：10年以上 事業予算額：6,007,000円	市民参加及び協働推進委員会の開催数：4回 市民参加及び協働推進庁内委員会の開催数：5回 市民参加及び協働推進に関する全庁的な調査の実施 NPO団体に対する助成金情報の周知：17件 富士見市コミュニティ協議会に対する補助 交付額：8,246円 ミニ鉄道運転会の実施：5回 AEDの貸出回数：2回	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により例年とおりの取り組みができなかったが、市民団体等との協働によりコロナ禍の中でも実施可能な内容で取り組みを継続した。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性					
担当課	協働推進課					取組成果	2 一定の成果を挙げている	B	3 次年度も継続				
基本目標	施策の柱									実施手法	2 手法は概ね適切である		
基本目標①	市民との協働による事業の充実											満足度	2 やや満足
基本目標③	市民間交流の促進												
本事業と関連のある他計画													
第6次基本構想・第1期基本計画													
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価							
事業名	ふるさと祭り推進事業	市内の各種団体で組織された実行委員会が「富士見ふるさと祭り」を開催し、市民参加型の企画を取り入れながら、市内の農業、商工業などの地場産業の振興や活性化、市民の環境問題に関する意識の向上と郷土意識の醸成を図る。	対象：一般市民 日時：令和3年10月23日（土） 会場：富士見市役所周辺 講師：一般市民 参加費：無料 募集人数：なし 継続年数：17年 事業予算額：約11,000,000円	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。次年度に向けて、開催方法の工夫などについて検討したい。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性					
担当課	協働推進課					取組成果	未実施	未実施	-				
基本目標	施策の柱									実施手法	-		
基本目標③	学習成果の発表機会の充実											満足度	-
本事業と関連のある他計画													
-													

計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	出前講座	まちづくりの主体である市民が持つ市政に関する情報を知る権利を保障するため、まちづくりに関する情報及び学習の機会の提供に努める。	市内在住在勤在学の個人やグループに対し、市職員を講師として派遣し、市政の説明やテーマに関する講座を開催。  講座メニュー数：87講座（リクエスト講座含む） 継続年数：10年以上 事業予算額：0円	講座開催数：17回 利用者数：588人	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により例年とおりの取り組みができなかったが、コロナ禍の中でも実施可能な内容で取り組みを継続した。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	協働推進課					B	3 次年度も継続	
基本目標	施策の柱							
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実							
基本目標③	生涯学習を通じたまちづくりの推進							
本事業と関連のある他計画								
第6次基本構想・第1期基本計画					2 一定の成果を挙げている			
					実施手法			
					2 手法は概ね適切である			
					満足度			
					3 満足			
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	国際交流フォーラム	多文化共生の地域づくりを目的として、外国籍市民との交流企画、国際交流関係展示、体験と交流のコーナーなどを通じ、様々な国や地域の文化と触れ合う機会を作り、国際交流関係者、外国籍市民との相互交流を図る。	対象：子ども、一般 日時：9月25日（土） 会場：キラリ☆ふじみ 参加費：無料 継続年数：10年以上 事業予算額：80,000円（謝礼生涯学習課分）、100,000円（謝礼文化・スポーツ振興課分）	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	平成8年度から始まった国際交流フォーラムは、来場者数が400～500人程度となってきたが、直近は新型コロナウイルスの影響で2年連続中止となっているため、コロナ禍が継続する中での実施内容の見直しや参加方法について更なる検討を要する。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	文化・スポーツ振興課、生涯学習課					未実施	—	
基本目標	施策の柱							
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実							
本事業と関連のある他計画								
富士見市第6次基本構想第1期基本計画					未実施			
					実施手法			
					—			
					満足度			
					—			
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	富士見市民文化祭	市民の文化創造活動を推進し、相互の文化交流を図るため、市内で活動する文化団体が組織された実行委員会が主催する全市的な文化祭を実施する。	市民文化会館キラリ☆ふじみを会場に、市内の文化4団体を中心に芸能・音楽発表、各種作品展示及び将棋大会を約2週間にわたって行う。  対象：市民 日時：10/30～11/14 会場：キラリ☆ふじみ 講師： 参加費：一部あり 募集人数： 継続年数：10年以上 事業予算額：800,000円	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度に続き令和3年度も開催中止となったが、令和4年度に向け開催方法の工夫などについて検討したい。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	文化・スポーツ振興課					未実施	—	
基本目標	施策の柱							
基本目標③	学習成果の発表機会の充実							
基本目標③	市民間交流の促進							
本事業と関連のある他計画								
富士見市文化芸術振興基本計画					未実施			
					実施手法			
					—			
					満足度			
					—			

計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価						
事業名	消費生活講座	市民の消費に関する相談や苦情に対する調査、助言、解決に向けたあっせん等を行い、消費者の正当な利益の擁護・増進を図る。また消費者被害の防止に向けた啓発活動を行う。	対象：子ども、市民、高齢者 日時：随時開催（申込制） 講師：富士見市消費生活相談員 参加費：無料 継続年数：10年以上 事業予算額 ○講師謝礼(講師派遣の場合) 14,000円 ○事業協力者謝礼 (南畑お月見一座) 100,000円	【消費生活講座】 日時：11月17日（水） 会場：南畑公民館 講師：神谷消費生活相談員 参加人数：54人 事業決算額：0円 【南畑お月見一座による寸劇】 日時：12月24日（金） 会場：水谷東公民館 参加人数：約50名 事業決算額：20,000円	実際に起きているトラブルの事例などを、わかりやすく学ぶことができたと思う。 今後も新たな事例や起こりうる事例など、被害を防ぐ情報を伝えていきたい。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性				
担当課	人権・市民相談課					取組成果	B	3 次年度も継続				
基本目標	施策の柱					2 一定の成果を挙げている						
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実					実施手法			2 手法は概ね適切である			
基本目標②	地域の人材を活かした学習機会の提供						満足度					
基本目標③	学習成果の活用機会の創出											
本事業と関連のある他計画												
富士見市第6次基本構想・第1期基本計画												
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価						
事業名	男女共同参画事業	性別にかかわらず、誰もがその個性と能力を發揮し、互いに対等なパートナーとしてあらゆる分野に参画し、ともに責任を担う男女共同参画社会の実現のための講演会・セミナー等を実施する。	対象：市民 日時：8～2月(3回開催予定) 会場：市内公共施設 参加費：無料 継続年数：10年以上 事業予算額：260,000円	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	今後も感染症流行等の懸念はあることから、開催方法について、様々な手法を検討していく。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性				
担当課	人権・市民相談課					取組成果	未実施	-				
基本目標	施策の柱					実施手法						
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実					満足度						
本事業と関連のある他計画												
富士見市第6次基本構想・第1期基本計画												
富士見市男女共同参画プラン（第4次）令和3年4月策定												
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価						
事業名	広報紙の発行・情報コーナーの充実	広報紙やホームページ等で情報発信をするとともに、サークル・団体情報の収集提供を図る。	「ふじみ野エクスプレス」月1回（2・8月除く）発行。A4判両面刷り。鶴瀬公民館だよりに挟込み。	年10回発行 19,500部/回 事業決算額：684,042円	地域に向けた情報紙として発行。生涯学習事業の案内や施設情報を提供することができた。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性				
担当課	ふじみ野交流センター					取組成果	A	3 次年度も継続				
基本目標	施策の柱					3 十分な成果を挙げている						
基本目標①	学習環境の整備					実施手法			3 実施手法は適切で見直しの必要はない			
							満足度					
本事業と関連のある他計画												
なし												

計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価						
事業名	子育て支援事業	乳幼児親子の日常的な学習、交流の場づくりを、保育園・図書館の併設機能を活かし事業展開を図る。	ふじみ野保育園子育て支援センター「にこにこひろば」への会場提供やイベントの開催。 クリスマス会 対象：乳幼児親子 時期：12月中旬 会場：ふじみ野交流センター 継続年数：10年以上 事業予算額：－ 連携・協力団体：図書館ふじみ野分館	日時:12/14午前10時30分～11時30分 会場：ふじみ野交流センター 参加者:51人	コロナ禍により出かけることが少なくなっている親子に、クリスマスイベントを楽しんでもらうことができた。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性				
担当課	ふじみ野交流センター					A	3 次年度も継続					
基本目標	施策の柱											
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実											
本事業と関連のある他計画										取組成果	A	3 次年度も継続
子ども読書活動推進計画										3 十分な成果を挙げている		
										実施手法		
										3 実施手法は適切で見直しの必要はない		
										満足度		
						3 満足						
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価						
事業名	青少年対象事業	地域の子どもたちに遊びの機会を提供するとともに多世代間の交流を図る。	小学生を対象にした体験学習「子ども遊びひろば」を通年で行う。 対象：小学生 時期：毎月第3土曜日午前中（8,9,1,3月を除く） 会場：ふじみ野交流センター 参加費：材料実費負担 募集人数：各回10名程度 継続年数：10年以上 事業予算額：90,000円 指導者：利用団体等	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。次年度に向けて、開催方法の工夫などについて検討したい。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性				
担当課	ふじみ野交流センター					未実施	－					
基本目標	施策の柱											
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実											
本事業と関連のある他計画										取組成果	未実施	－
健康増進計画・食育推進計画										未実施		
										実施手法		
										－		
										満足度		
						－						
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価						
事業名	成人対象事業（生活文化講座）	生涯学習への参加につながる各種講座を開催する。	生活文化講座 美術、文学、音楽等の体験講座を3講座開催。 対象：一般 時期：10月、11月、12月 会場：ふじみ野交流センター 参加費：材料等実費負担 募集人数：各講座10名程度 継続年数：10年以上 事業予算額：40,000円 講師：市民講師を起用	「俳句を楽しむ」 日時：10月5日、12日、19日午後1時～4時（全3回） 会場:ふじみ野交流センター 講師:爽樹俳句会 参加人数：10人 「切り絵体験講座」 日時：11月12日、20日 午前10時～11時30分 会場:ふじみ野交流センター 講師：愛幸庵 部田宗司氏 参加人数：各回8人 事業決算額：70,000円	初めての参加でも、講師の細やかな指導の下、俳句を詠むことや切り絵を作ることができた。また、講座を通し、参加者同士の交流を図ることができた。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性				
担当課	ふじみ野交流センター					A	3 次年度も継続					
基本目標	施策の柱											
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実											
基本目標②	地域資源を活かした生涯学習の提供											
基本目標③	市民間交流の促進									取組成果	A	3 次年度も継続
基本目標③	生涯学習を通じたまちづくりの推進									3 十分な成果を挙げている		
本事業と関連のある他計画										実施手法		
なし										3 実施手法は適切で見直しの必要はない		
										満足度		
						3 満足						

計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	地域交流事業（ふじみ野じゅく）	定期的な学習・交流の場を通して地域住民の生涯学習と相互交流を促進する。	「ふじみ野じゅく」の開催 対象：一般 時期：11月～3月、月1回第3金曜日午前中 会場：ふじみ野交流センター 参加費：無料 募集人数：各回40名程度 継続年数：10年以上 事業予算額111,000円 内容:介護、健康、文学等の講座を開催	日時：11月～3月、月1回第3金曜日午前10時～12時 会場:ふじみ野交流センター 講師:富士見市職員ほか 参加人数：延べ100人 事業決算額：28,600円	新型コロナウイルスの影響により年度途中より開催したが、毎回多数の参加があり、学習意欲の高さがうかがえた。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	ふじみ野交流センター					取組成果	A	3 次年度も継続
基本目標	施策の柱					3 十分な成果を挙げている		
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実					実施手法		
基本目標②	地域資源を活かした生涯学習の提供					3 実施手法は適切で見直しの必要はない		
基本目標③	市民間交流の促進					満足度		
基本目標③	生涯学習を通じたまちづくりの推進					3 満足		
本事業と関連のある他計画								
なし								
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	地域交流事業（地域の伝統行事体験）	勝瀬地域に伝わる伝統行事を学び、体験することで地域に対する理解・親しみを深める。	勝瀬の七夕まつり他、地域の伝統行事の体験。 対象：一般 時期：8月勝瀬の七夕まつり、10月十五夜、1月門松、2月小正月、各月1週間程度の展示を行う。 会場：ふじみ野交流センター 参加費：無料 募集人数：－ 継続年数：10年以上 事業予算額：20,000円 協力者：勝瀬昔承会	勝瀬の七夕笹飾り 8月4日～7日 十五夜、十三夜お供え 9月17日～21日、10月14日～19日 わらのお正月飾り講座 12月27日（参加人数18人） 門松飾り設置 12月28日～1月7日 小正月まゆ玉展示 2月10日～15日 会場：ふじみ野交流センター 事業決算額：42,000	家庭で行うことが少なくなった行事の体験や地域の伝統文化にふれる良い機会となった。 地域の方の協力なくしては成り立たない。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	ふじみ野交流センター					取組成果	A	3 次年度も継続
基本目標	施策の柱					3 十分な成果を挙げている		
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実					実施手法		
基本目標②	地域資源を活かした生涯学習の提供					3 実施手法は適切で見直しの必要はない		
基本目標③	市民間交流の促進					満足度		
基本目標③	生涯学習を通じたまちづくりの推進					3 満足		
本事業と関連のある他計画								
文化芸術アクションプラン								
男女共同参画プラン								
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	市民協働イベント開催事業（勝瀬de縁日）	地域住民の世代を超えた交流の場として地域団体主催による「まつり」を開催する。	勝瀬de縁日 対象：一般 時期：9月4日土曜日 会場：ふじみ野交流センター 参加費：－ 募集人数：－ 継続年数：10年以上 事業予算額：55,000円 主催団体：勝瀬de縁日実行委員会	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。次年度に向けて、開催方法の工夫などについて検討したい。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	ふじみ野交流センター					取組成果	未実施	－
基本目標	施策の柱					未実施		
基本目標①	市民との協働による事業の充実					実施手法		
						－		
						満足度		
						－		
本事業と関連のある他計画								
男女共同参画プラン								

計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価						
事業名	市民協働イベント開催事業（ふじみ野文化祭）	利用者及び地域住民の生涯学習活動における日頃の成果を発表する機会の提供、相互交流を目的として開催する。	ふじみ野文化祭 対象：一般 時期：3月5日、6日 会場：ふじみ野交流センター 参加費：－ 募集人数：－ 継続年数：10年以上 事業予算額：5,000円 主催団体：ふじみ野文化祭実行委員会	日時：3月5日、6日、13日 午前10時～午後4時 会場：ふじみ野交流センター 参加人数：527人 事業決算額：0円	コロナ禍の影響により制限つきではあったが、3日間にわたり開催することができた。実行委員からは「日頃の活動の成果をやっと発表できた」、また来場者からは「久しぶりのイベントに心が晴れた」など好評を得た。今後のコロナ禍での開催方法の検討が必要。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性				
担当課	ふじみ野交流センター					取組成果	2 一定の成果を挙げている	B	3 次年度も継続			
基本目標	施策の柱									実施手法	2 手法は概ね適切である	
基本目標③	学習成果の発表機会の充実											満足度
本事業と関連のある他計画						文化芸術アクションプラン						
計画の位置付け						事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	成人対象事業シリーズいい友					音楽やダンス、食など世代を超えて愛されるエンターテインメントを通して、地域の世代間交流や文化振興を図ってゆく。	①音楽でいい友 様々なジャンルのコンサート 対象：一般 時期：7月、10月、11月、12月 参加費：無料 募集人数：40人 ②食べていい友 様々な食材、料理を学ぶ。 実施時期：7月、11月 参加費：材料費 募集人数：10名 ③踊っていい友 オリジナルのダンスを創作し、種々のイベントで披露する市民参加型のパフォーマンス。令和4年度の実施に向けて市民協働で企画・立案にあたる。 ①②③演奏者や講師はプロ、アマを問わず市民を起用する。 継続年数：3年 事業予算額：60,000円	①音楽でいい友 ジャズ、クラシック、ハワイアンコンサートを開催 実施日：10月2日、11月14日、12月19日 時間：午後2時～3時30分参加人数：延べ117人 ②食べていい友 「野菜の効用と楽しみ」 実施日：7月16日、12月16日 時間：10時～11時30分 参加人数：延べ20人 事業決算額：50,000円	コロナ禍で休止していた事業だが、感染防止対策を綿密に行うことで再開、久しぶりに生演奏を楽しんだり、食文化を学ぶことができ、好評を得た。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	ふじみ野交流センター	取組成果	3 十分な成果を挙げている	A	3 次年度も継続							
基本目標	施策の柱									実施手法	3 実施手法は適切で見直しの必要はない	
基本目標①	市民との協働による事業の充実											満足度
基本目標②	地域の人材を活かした学習機会の提供	本事業と関連のある他計画										
基本目標③	市民間交流の促進	文化芸術アクションプラン										
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）					担当課評価		
事業名	親子おもちつき交流会	地域づくりに若年の保護者に参加してもらうために、親子参加型の講座を実施し、保護者の出番づくりと仲間づくりのきっかけとする。	保護者と子どもが共同作業をすることにより親子のコミュニケーションが図られるほか、保護者同士の仲間作りの場として実施。 対象：鶴瀬西地域の親子 日時：通常12月下旬（コロナウイルス感染拡大対策のため中止） 会場：西交流センター駐車場、調理室、会議室 講師： 参加費：時価 募集人数： 継続年数： 10年以上 事業予算額： 10,000 円	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。次年度に向けて、開催方法の工夫などについて検討したい。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性				
担当課	鶴瀬西交流センター					取組成果	未実施	未実施	—			
基本目標	施策の柱									実施手法	—	
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実											満足度
基本目標③	市民間交流の促進					本事業と関連のある他計画						
なし												

計画の位置付け			事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	回想法講座	地域課題学習として、認知症予防、介護予防等に効果があると注目されている「回想法」の実践の場として「回想法継続会」が主体となり「唄とおはなしのサロン」を実施。 地域の高齢化が進む中、「回想法継続会」のメンバーのスキルアップと新たなメンバーの発掘することを目的に講座を開催する。	地域課題学習として認知症予防、介護予防等に効果があると注目されている「回想法」の実践講座を実施。 対象：富士見市内で「回想法」に興味がある方。 日時：通常2月頃（コロナウイルス感染拡大対策のため現在未定。） 会場：鶴瀬西交流センター講座室予定 講師：未定 参加費：無料 募集人数：未定 継続年数： 10 年 事業予算額： 50,000 円	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。次年度に向けて、開催方法の工夫などについて検討したい。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	鶴瀬西交流センター					取組成果	未実施	—
基本目標	施策の柱					実施手法		
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実					—		
						満足度		
						—		
本事業と関連のある他計画								
なし								
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	高齢者ひろば	サークル活動より緩やかな高齢者のためのひろばを設定し好きなスケッチを通して居場所づくりと高齢者同士の交流を深める機会とする。	高齢者の生きがいづくり、地域の居場所づくりとして交流を深める機会としている。毎月1回実施。 対象：西地域の高齢者 日時：毎月第3火曜日の午後 会場：市民活動室 講師：なし 参加費：無料 募集人数：制限なし 継続年数： 10年以上 事業予算額： 0 円	参加者の高齢化により、開催時に1人から3人くらいしか集まらなくなってきている。新規の参加者が来ない。	参加している方は少ないが、高齢者の居場所や交流の場となっている。 スケッチに来る人が少ないので、他の交流の手段の工夫が必要。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	鶴瀬西交流センター					取組成果	C	2 次年度の取組は未定
基本目標	施策の柱					2 一定の成果を挙げている		
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実					1 見直しが必要である		
						満足度		
						1 やや不満		
本事業と関連のある他計画								
なし								
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	子ども広場	子ども自らが地域の中で自分の居場所を見つけるための応援体制とサークルや地域の大人たちの協力体制を作り出していくことを目的に実施している。 長期休業の夏休み・冬休みの時期に「子どもひろば」を開催し、豊かな体験活動を提供する。	夏休み子ども広場：生花体験教室、親子クッキング、陶芸体験教室、篆刻体験教室。冬休み子ども教室：新春子ども書初め教室。延べ112名参加 対象：鶴瀬西地域の小学生等 日時：通常夏・冬休み期間（コロナウイルス感染拡大対策のため中止） 会場：鶴瀬西交流センター美術工芸室等 講師：鶴瀬西交流センター利用サークル及び団体 参加費：実費 募集人数：未定 継続年数： 10年以上 事業予算額： 35,000 円	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。次年度に向けて、開催方法の工夫などについて検討したい。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	鶴瀬西交流センター					取組成果	未実施	—
基本目標	施策の柱					実施手法		
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実					—		
						満足度		
						—		
本事業と関連のある他計画								
なし								

計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	水曜学級	鶴瀬西地域（上沢3丁目町会、関沢2～3丁目町会等含む）に在住する満60歳以上の方を対象に、生涯学習講座やサークル活動などを通じて、親睦を深め心身ともに健康で生きがいのある充実した生活を送ることを目的とする。	「水曜学級（高齢者学級）」の開催（コロナウイルス感染拡大対策のためサークル活動のみ暫定開催） 日 時：毎年5月頃から3月頃まで（10月から翌年2月まで） 会 場：鶴瀬西交流センター 参加費：1,500円（1,000円） 1回目：開講式、アトラクション（中止） 2回目～9回目：音楽鑑賞、映画鑑賞、健康体操などの各講座を開催（中止） 全体会：毎月第2水曜日（今年度中止） サークル活動9サークル（R2年度） パソコン、パワーアップ体操、レクダンス、コーラス、健康体操、絵画、書道硬筆、いけ花、脳トレ麻雀 継続年数： 10年以上 事業予算額： 90,000 円	令和3年度は10月から3月までの期間でサークル活動のみ開催。 9サークルが活動。パソコン、パワーアップ体操、健康体操、レクダンス、健康脳トレ麻雀、絵画、いけ花、書道硬筆、コーラス 水曜学級生は88名が参加。 継続年数：10年以上 事業予算：0円（全体会が開催できなかったため）	平均年齢が80歳を超え、学級生の高齢化が進んでいる。 役員の担い手が減少している。 事務局への委譲が増えている。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	鶴瀬西交流センター							
基本目標	施策の柱							
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実							
本事業と関連のある他計画						取組成果	B	3 次年度も継続
なし						2 一定の成果を挙げている		
						実施手法		
						2 手法は概ね適切である		
						満足度		
						3 満足		
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	鶴瀬西交流センターフェスティバル	鶴瀬西交流センター利用者及び地域住民の交流と文化の向上、コミュニティ活動の促進を目指して開催する。	利用者及び地域住民の交流と文化の向上、コミュニティ活動の促進を目指す。（令和2年度中止） 対象：鶴瀬西交流センター利用サークル・団体及び鶴瀬西地域住民 日時：10月2日（土）～3日（日） 会場：鶴瀬西交流センター 講師： 参加費： 募集人数： 継続年数： 10年以上 事業予算額： 40,000 円	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。次年度に向けて、開催方法の工夫などについて検討したい。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	鶴瀬西交流センター							
基本目標	施策の柱							
基本目標③	市民間交流の促進							
本事業と関連のある他計画						取組成果	未実施	-
なし						未実施		
						実施手法		
						-		
						満足度		
						-		
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	フリースペース西っ子	乳幼児を持つ親の子育て情報交換や育児のことを身近で気軽に相談できる場としてプレイルームにて開催する。	毎月第4木曜日午前10時から正午、民生委員が見守り、子育ての相談を受ける。保健師・栄養士・歯科衛生士・保育士が毎月交互に入り、個別の相談に応じアドバイスを保護者に行う。 対象：プレイルーム利用している乳幼児の親（令和2年度中止） 日時：毎月第4木曜日 会場：鶴瀬西交流センタープレイルーム 講師：保育士、歯科衛生士、栄養士、保健師 参加費：無料 募集人数：制限なし 継続年数： 10年以上 事業予算額： 45,000円	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。次年度に向けて、開催方法の工夫などについて検討したい。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	鶴瀬西交流センター							
基本目標	施策の柱							
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実							
本事業と関連のある他計画						取組成果	未実施	-
なし						未実施		
						実施手法		
						-		
						満足度		
						-		

計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	つるせ西だよりの発行	鶴瀬西地域の生活・文化等に係る情報を伝える広報紙として、年10回発行し、広報富士見と一緒に配布する。	「つるせ西だより」の発行 編集会議：月2回（原則第1、3金曜日） 編集委員：市民10名前後、任期2年 発行部数：10,200部、年10回（7・8月、1・2月は合併号） 発行形態：A3版、両面見開き  継続年数：10年以上 事業予算額：409,000円	編集会議：24回開催 会議参加人数：延べ264名（編集委員10名、担当職員1名） 発行部数：102,000部（10,200部×年10回発行） 事業決算額：408,180円	鶴瀬西地域在住の市民編集委員が紙面を作成し、地域根ざした情報発信の媒体として定着している。 今後の課題としては、一方的な情報発信になりがちのため、読者との双方向的な繋がりを持たせる仕組みを模索している。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	鶴瀬西交流センター					取組成果	A	3 次年度も継続
基本目標	施策の柱					2 一定の成果を挙げている		
基本目標①	市民との協働による事業の充実					実施手法		
						3 実施手法は適切で見直しの必要はない		
						満足度		
						3 満足		
本事業と関連のある他計画								
なし								
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	児童館運営事業	関沢児童館、諏訪児童館及びふじみ野児童館を拠点として、子どもたちや子育て中の保護者に対する各種事業を実施することにより、児童の健全育成及び子育て支援の充実を図る。	関沢児童館、諏訪児童館及びふじみ野児童館それぞれの特色を生かし、地域に密着した事業や3館連携事業を行うほか、夜間開館による中高生の居場所づくりを行う。  継続年数：10年以上 予算：60,896千円（指定管理料）	【来館者数】 関沢：7,911人 諏訪：7,561人 ふじみ野：11,310人 【あそびの学校】 14回実施、260人参加 【サークル支援】 11回実施、453人参加 【夜間開館】中止 決算額：58,205,313円 ※その他、乳児、幼児、小学生、親子対象事業を実施したが、新型コロナウイルスの影響等により中止にした事業多数。	地域における子育て支援の拠点施設として、乳幼児から中高生まで様々な事業を実施しており、安心して遊べる居場所として定着している。 また、利用者アンケートでは利用者からの満足度が高い。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	保育課					取組成果	B	3 次年度も継続
基本目標	施策の柱					2 一定の成果を挙げている		
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実					実施手法		
						2 手法は概ね適切である		
						満足度		
						3 満足		
本事業と関連のある他計画								
子ども・子育て支援事業計画								
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	「ぴっぴ」のひろば	ひろばでの遊びや製作など、同年代の子どもと親の交流の場を提供する。また、子育てに関する相談をうけたり情報提供を行い、親子の成長を支援する。	対象:未就学児と保護者 日時:年間を通して実施 場所:プレイルーム 参加費:無料 予算:0円  継続年数：10年以上	実施日：年間を通して実施 会場:プレイルーム（鶴瀬西交流センター） 担当職員が対応 参加人数：延べ6,280人	気軽に来て、親子で遊べる場として喜ばれている。感染症対策で人数や利用時間の制限をせざるを得なかったが、同年代の子どもを持つ親が仲良くなり情報交換したり、職員に子育ての相談ができる場として、リピーターも多かった。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	子ども未来応援センター					取組成果	B	3 次年度も継続
基本目標	施策の柱					2 一定の成果を挙げている		
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実					実施手法		
						2 手法は概ね適切である		
						満足度		
						3 満足		
本事業と関連のある他計画								
第二期富士見市子ども・子育て支援事業計画								

計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価					
事業名	小さな子どものためのコンサート	生の演奏に触れ、親子で楽しい時間を共有し、学習の機会とする。	対象:未就学児と保護者 日時:10月14日 会場:キラリ☆ふじみ 参加費:親子で300円 予算:125,000円  継続年数：10年以上	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	コロナ禍の中、例年通りの開催が難しい状況ではあるが、感染防止対策をとりながら安心安全に配慮し、今後のコンサート開催に向け動いていきたい。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性			
担当課	子ども未来応援センター					未実施	未実施	未実施			
基本目標	施策の柱										
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実										
本事業と関連のある他計画						第二期富士見市子ども・子育て支援事業計画				未実施	-
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価					
事業名	人形劇	人形劇を親子で楽しみ、相手を思いやる心や生きる喜びなどを育む機会とする。	対象:未就学児と保護者 日時:11月26日 会場:鶴瀬西交流センター 委託団体:未定 参加費:無料  継続年数：10年以上 予算:10,000円	実施日:11月26日 会場:講座室（鶴瀬西交流センター） 講師:影絵「かわせみ」 参加費:無料 事業決算額:10,000円	例年、人形劇の団体に依頼してきたが、令和3年度は影絵の団体に依頼した。見る機会の少ない影絵ではあったが、小さい子どもが分かりやすい内容で親子で楽しめた。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性			
担当課	子ども未来応援センター					B	3	次年度も継続			
基本目標	施策の柱										
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実										
本事業と関連のある他計画						第二期富士見市子ども・子育て支援事業計画				B	3
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価					
事業名	子育て講座	保護者向けに、子育てに役立つような講座を開き、学習機会の充実を図る。	対象:未就学児と保護者 時期:7月、11月 他 会場:鶴瀬西交流センター 他 参加費:無料  継続年数：10年以上 予算:35,000円	①「英語であそぼう」 ②「親子でベビーヨガ」 実施日:①7月8日 ②11月11日 会場:①②講座室（鶴瀬西交流センター） 講師:①加藤美子氏 ②谷脇昭子氏 参加費:無料 事業決算額①:5,000円 ②5,000円	「英語でおそぼう」は1歳半以上の子どもを対象に行い、英語の言葉遊びやゲームを楽しみながら英語に親しんだ。「親子でベビーヨガ」は歩く前までのベビーと保護者で、親子でふれ合い、ストレッチなどやヨガを行った。アンケートでは楽しかったという感想が多かった。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性			
担当課	子ども未来応援センター					A	3	次年度も継続			
基本目標	施策の柱										
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実										
本事業と関連のある他計画						第二期富士見市子ども・子育て支援事業計画				A	3

計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	避難行動要支援者支援事業	災害時自力避難が困難な高齢者、障がい者等（登録者）の支援内容を市・町会・民生委員等で共有し、地域における助け合いを推進していく。	<p>平常時より要支援者情報を関係機関・民生委員・町会等が共有し、迅速に安否確認及び避難行動要支援等を行える体制を市民と協働で取り組み、地域ごとに整備する。</p> <p>継続年数：5～10年 事業予算額：157,000円</p>	<p>1. 避難行動要支援者支援事業登録者の登録内容の更新作業（町会、民生委員へ協力依頼）：令和3年11月～令和4年1月</p> <p>2. 登録者リストの更新作業（事務局）</p> <p>3. 更新済みリストの配布（町会、民生委員）：令和4年5月</p>	<p>台風などの自然災害時、災害弱者の方たちへの一つの不安解消材料として、評価できる事業となっている。一方で、要支援者を支える支援者の高齢化や、支援者を探すこと自体が困難になっているなど課題は多く、見直しが必要となってきている。また、関係各課の連携の必要性も出てきている。</p>	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	福祉政策課					<p>取組成果</p> <p>2 一定の成果を挙げている</p> <p>実施手法</p> <p>1 見直しが必要である</p> <p>満足度</p> <p>—</p>	C	3 次年度も継続
基本目標	施策の柱							
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実							
基本目標②	地域の人材を活かした学習機会の提供							
基本目標③	学習成果の活用機会の創出							
本事業と関連のある他計画						地域福祉計画		
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	ふじみ福祉フォーラム21	誰もが安心して暮らせる地域社会が実現できるよう、市民自らが福祉の理解と社会参加を促進していくこと。	<p>市民参加による地域福祉活動の振興を図るため、ふじみ福祉フォーラム21実行委員会に対し、活動費を補助する。</p> <p>継続年数：10年以上 事業予算額：392,000円</p>	<p>1. 実施日：1月29日(土)</p> <p>2. 会場：キラリふじみ3.</p> <p>講師：石川清(元NHK記者、フリーライター)</p> <p>4. 内容：長期ひきこもりの支援現場から見た「ひきこもりの現状と対応</p> <p>5. 参加人数：無観客（動画配信）</p> <p>6. ふじみ福祉フォーラム21実行委員会へ補助金交付</p> <p>7. 事業決算額：255,458円</p>	<p>3月末現在で約600回の閲覧があり、ひきこもりに関する関心の高さがうかがえた。福祉への理解と参加を得るための一つの機会になったと感じられた。</p>	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	福祉政策課					<p>取組成果</p> <p>2 一定の成果を挙げている</p> <p>実施手法</p> <p>2 手法は概ね適切である</p> <p>満足度</p> <p>2 やや満足</p>	B	3 次年度も継続
基本目標	施策の柱							
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実							
基本目標③	生涯学習を通じたまちづくりの推進							
本事業と関連のある他計画								
計画の位置付け						事業目標	事業概要	事業実施結果
事業名	生活支援体制整備事業	生活支援サービスの充実を図るとともに地域における支え合いの体制づくりを推進することを目的とする。	<p>地域のちょっとした困りごとは地域で解決できる体制づくりを目指す。日常生活圏域（第2層）ごとの特性を活かしながら、地域のニーズに合わせた生活支援サービスや居場所づくりの創出に向けて、地域について考え、検討・議論できるように取り組んでいく。</p> <p>継続年数：5～9年 事業予算額：12,748,000円</p>	<p>・生活支援体制整備事業決算額：9,469,387円</p> <p>・「地域つながるおとなりフェス」の開催日時：2月28日午後</p> <p>会場：ZOOM及び会場参加(キラリふじみ)のハイブリット開催</p> <p>講師等：公益財団法人ダイヤ高齢社会研究財団 主任研究員 澤岡 詩野氏、地域活動者等</p> <p>参加人数：44名</p> <p>主催：富士見市、富士見市社会福祉協議会</p> <p>その他：動画配信(3月4日～3月31日)も行なった。また、広報誌「つながるゆるっと地域活動のススメ」を発行し、当日の講演内容等の様子も掲載した。</p>	<p>R3年度も新型コロナウイルス感染症の影響により、市民や関係者等が集う会議開催や第2層協議体につながる取組みはほとんど実施することができなかった。</p> <p>コロナの状況を見ながら、工夫しながらできる取組みを見出し、市民や関係者、生活支援コーディネーターとともに地域について考え検討・議論できるような機会を作っていく必要があると考える。</p>	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	高齢者福祉課					<p>取組成果</p> <p>2 一定の成果を挙げている</p> <p>実施手法</p> <p>2 手法は概ね適切である</p> <p>満足度</p> <p>2 やや満足</p>	B	2 次年度の取組は未定
基本目標	施策の柱							
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実							
基本目標②	地域の人材を活かした学習機会の提供							
基本目標③	学習成果の活用機会の創出							
本事業と関連のある他計画						第8期富士見市高齢者保健福祉計画		

計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価			
事業名	富士見市コミュニティ大学活動支援	高齢者が自主的に行うコミュニティ大学の活動を支援する。	高齢者の生涯学習として、親睦交流や生きがいづくり、地域貢献を目的に自主運営している、富士見市コミュニティ大学の活動の場の提供を支援する。  継続年数： 10年以上 事業予算額： -円	9月からの事業実施に向けて相談にのっていたが、令和2年度同様令和3年度も、新型コロナウイルス感染症の影響により事業が行えなかった。しかし申込をした方々のことを考慮し、12月14日に1日だけ講座を実施し、注意事項など相談を受け、支援した。	令和3年度は当初9月からの実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し事業は中止となった。しかし、活動に対する意欲は強いいため、今後も引き続き自主運営しているコミュニティ大学の活動を支援していく。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性	
担当課	高齢者福祉課					取組成果	B	3 次年度も継続	
基本目標	施策の柱					2 一定の成果を挙げている			
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実					実施手法			
基本目標③	生涯学習を通じたまちづくりの推進						2 手法は概ね適切である		
							満足度		
							2 やや満足		
本事業と関連のある他計画									
第8期富士見市高齢者保健福祉計画									
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価			
事業名	一般介護予防事業（集中型介護予防教室）	介護予防教室や相談を通し、誰もが住み慣れた地域でいきいきと暮らせるよう、健康づくりや仲間づくり、自主グループ活動をすすめ、高齢者の活動性の向上や社会参加を促進する。	対象：高齢者 期間：6か月 会場：健康増進センター 募集人数：1コースあたり15名 内容：虚弱層向けに、運動や口腔、栄養など複合的なプログラムを実施し、心身機能の維持向上を図る。  継続年数：10年以上 事業予算額：3,850千円	回数：67回 参加延べ人数：645人  事業決算額：3,360千円	新型コロナウイルスの影響で休止した時期もある。修了後に新しく自主グループ活動を立ち上げることができた。今後は参加者を増加するために広く周知していく必要がある。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性	
担当課	健康増進センター					取組成果	B	3 次年度も継続	
基本目標	施策の柱					2 一定の成果を挙げている			
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実					実施手法			
							2 手法は概ね適切である		
							満足度		
							3 満足		
本事業と関連のある他計画									
第8期富士見市高齢者保健福祉計画									
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価			
事業名	一般介護予防事業（フレイルチェック事業）	フレイルサポーターを養成し、高齢者の社会参加や地域貢献を促進する。また、フレイルチェックにより虚弱高齢者を早期に発見、介入することで、健康寿命の延伸をはかる。	対象：高齢者 期間：通年 会場：フレイルチェック 公共施設 募集人数：フレイルチェック 各回20人 フレイルサポーター 30人/年 内容：フレイルサポーター養成研修、フレイルチェック測定会 継続年数：2年 年事業予算額：391千円 ※フレイルとは、虚弱を意味し、加齢により心身の活力（筋力、認知機能、社会とのつながりなど）が低下した状態をいいます。	フレイルサポーター養成：18人 フレイルチェック測定会：11回152人  事業決算額：306千円	フレイルサポーター養成は、目標人数には届かなかった。フレイルチェック事業を安定的に実施するために、今後も継続して養成していく。フレイルチェック参加者を増加するために、広く周知していく必要がある。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性	
担当課	健康増進センター					取組成果	B	3 次年度も継続	
基本目標	施策の柱					2 一定の成果を挙げている			
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実					実施手法			
							2 手法は概ね適切である		
							満足度		
							3 満足		
本事業と関連のある他計画									
第8期富士見市高齢者保健福祉計画									

計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価			
事業名	一般介護予防事業（介護支援ボランティアポイント事業）	ボランティア活動を通じ、高齢者の社会参加や地域貢献を促進する。高齢者が高齢者を支える機運を醸成する。	対象：高齢者 期間：通年 内容：介護保険施設等でボランティア活動をおこない、ポイントをためる。  継続年数：5～9年 事業予算額：3,892千円	登録者数：131人 活動時間数：2,935時間  事業決算額：2,914千円	コロナ禍で、介護保険施設でのボランティア受入が困難となっている。介護保険施設以外でのボランティア活動にもポイントを付与するなどして、高齢者の社会参加や地域貢献をすすめていく。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性	
担当課	健康増進センター					取組成果	2 一定の成果を挙げている	B	3 次年度も継続
基本目標	施策の柱								
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実								
本事業と関連のある他計画									
第8期富士見市高齢者保健福祉計画									
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価			
事業名	一般介護予防事業（ふじみパワーアップ体操普及事業）	誰もが住み慣れた地域でいきいきと暮らせるよう、運動と社会参加の機会をつくる。	対象：高齢者 期間：通年 会場：公共施設、集会所等  内容：パワーアップリーダー養成講座、パワーアップクラブ開設講座  継続年数：10年以上 事業予算額：450千円	パワーアップ体操地域クラブ数：51クラブ 実参加者数：932人  事業決算額：41千円	コロナ禍で、クラブを解散したところや活動を休止しているところがあり、活動休止中のクラブへの支援を強化する必要がある。また、外出自粛により活動性が低下することが心配されるため、新しくクラブを開設できるよう地域住民へ働きかけていく。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性	
担当課	健康増進センター					取組成果	2 一定の成果を挙げている	A	3 次年度も継続
基本目標	施策の柱								
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実								
本事業と関連のある他計画									
第8期富士見市高齢者保健福祉計画									
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価			
事業名	市民健康づくり事業（生活習慣病予防教室）	生活習慣病の予防に向けた基礎知識の習得をはじめ、食事や運動について日常生活で実践できる具体的な方法を体得し、健康の自己管理ができるように支援する。	対象：成人 日時：年間3回程度 会場：市内公共施設 募集人数：20名程度 内容：生活習慣病予防に関する講話等  継続年数：10年以上 事業予算額：30千円	①高血圧予防 日時：令和3年11月5日 会場：鶴瀬西交流センター 参加人数：7名 ②脂質異常症予防 日時：令和3年12月2日 会場：ピアザ☆ふじみ 参加人数：9名 ③CKD（慢性腎臓病）予防 日時：令和3年10月22日 会場：水谷公民館 参加人数：29名 講師：さくら記念病院 黒澤医師  事業決算額：30千円	①②感染症拡大防止のため、試食なしの開催となった。講話だけでも理解促進を図れたが、講座と試食を行い、頭と舌で学ぶ機会とし、普段の食生活の意識向上に結び付けたい。 ③腎疾患のある方とその家族が参加し幅広い年齢層が参加した。医師からの講演は説得力があり、満足度・理解度が高かった。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性	
担当課	健康増進センター					取組成果	2 一定の成果を挙げている	B	3 次年度も継続
基本目標	施策の柱								
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実								
本事業と関連のある他計画									
いきいき健康&歯っぴーライフ☆ふじみ									

計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	市民健康づくり事業（ヘルスセミナー）	若い世代に対して、自分自身の健康と生活習慣病予防等に関心を持てるよう支援する。	対象：成人 期間：ヘルスチェック開催時 会場：健康増進センター 内容：生活習慣病等の予防・啓発  継続年数：10年以上 事業予算額：6千円	日時：令和4年2月7日、令和4年3月1日 会場：健康増進センター 参加人数：102名  事業決算額：5千円	乳房モデルによる乳がん触診体験及び自己触診啓発チラシの配布、野菜摂取に関するパネル展示やレシピの配布を行った。40歳未満の若い世代への啓発ができた。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	健康増進センター					B	3 次年度も継続	
基本目標	施策の柱							
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実							
本事業と関連のある他計画								
いきいき健康&歯っぴーライフ☆ふじみ								
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	市民健康づくり事業（歯周病予防教室）	歯周病を生活習慣病の一つとして捉え、正しい口腔ケアについて学び、自己管理ができるよう支援する。	対象：成人  日時：年間2回程度 会場：市内公共施設  募集人数：20名程度 内容：口腔ケアに関する講話等  継続年数：10年以上 事業予算額：20千円	日時：令和3年6月3日、令和3年10月12日 会場：針ヶ谷コミュニティセンター、健康増進センター 講師：埼玉県歯科衛生士会朝霞支部 歯科衛生士 参加人数：17名  事業決算額：8千円	緊急事態宣言のため日程変更を行い、また積極的な周知ができず少数での開催となった。感染症と口腔衛生は深い関連があることを含め、知識の普及啓発を推進していく。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	健康増進センター					B	3 次年度も継続	
基本目標	施策の柱							
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実							
本事業と関連のある他計画								
いきいき健康&歯っぴーライフ☆ふじみ								
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	市民健康づくり事業（運動講座）	生活習慣病予防のための運動について、日常生活で実践できる具体的な方法を体得し、健康の自己管理ができるようにする。	対象：成人 日時：年間8回程度 会場：市内公共施設 参加費：傷害保険料 募集人数：20名程度 内容：生活習慣病予防のための運動の実践等対象  継続年数：10年以上 事業予算額：60千円	日時：令和3年6月3日等計8回 会場：市内公共施設 講師：NPO法人日本カルチャーヨガ協会、花谷整骨院院長、県民健康福祉村等 参加人数：延72名  事業決算額：60千円	ウォーキングやヨガ、筋トレなど自宅で実践できる内容を行い、参加者の運動に対する意識の向上を図ることができた。夜間開催を行い、働き盛り世代である50代男性の参加が複数あり、今後も成人期が参加しやすい日程・時間設定を行う。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	健康増進センター					B	3 次年度も継続	
基本目標	施策の柱							
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実							
本事業と関連のある他計画								
いきいき健康&歯っぴーライフ☆ふじみ								

計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	市民健康づくり事業（地域健康相談）	地域の要望に沿った健康づくりをテーマし、地域・団体単位で継続的に健康づくりに取り組めるよう支援する。	対象：町会や団体等 期間：通年 会場：集会所等 内容：町会等と相談して決定  継続年数：10年以上 事業予算額：0円	日時：令和3年12月21日 会場：第一生命株式会社 富士見営業オフィス 参加人数：20名（リモート参加含む）  事業決算額：0円	要望を受け健康長寿サポーター養成講座を実施した。他、健康マイレージやフレイルチェックの説明を行い、健康に関する幅広い知識の提供を行うことができた。参加者から活発な発言があり、意欲的に学んでいただいた。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	健康増進センター					A	3 次年度も継続	
基本目標	施策の柱							
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実							
本事業と関連のある他計画								
いきいき健康&歯っぴーライフ☆ふじみ								
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	市民健康づくり事業（所内健康相談）	生活習慣病や食事について、保健師・管理栄養士による個別相談を実施し、健康の保持・増進につなげる。	対象：成人 期間：毎月1回 会場：健康増進センター 内容：個別健康相談  継続年数：10年以上 事業予算額：0円	日時：毎月1回（電話相談含む） 会場：健康増進センター 参加人数：101名  事業決算額：0円	医療にかかる前の方に対し、食生活や運動習慣等について対象者の生活状況に合わせた個別相談を行い、健康の保持・増進につなげた。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	健康増進センター					A	3 次年度も継続	
基本目標	施策の柱							
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実							
本事業と関連のある他計画								
いきいき健康&歯っぴーライフ☆ふじみ								
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	市民健康づくり事業（食生活改善推進員リーダー講習会）	市が委託している健康づくり料理講習会を円滑に実施するため、食生活改善推進員協議会のリーダーを集めて、健康や食事に関する正しい情報を提供し、勉強会として実施する。	対象：富士見市食生活改善推進員 期間：5月～2月 会場：ピアザ☆ふじみ 内容：健康づくり料理講習会のためのリーダー講習会  継続年数：10年以上 事業予算額：258千円	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	新型コロナウイルスの影響で対面での調理実習ができないため事業を中止したが、今後は感染状況を注視しながら、開催に向けて手法を検討していく。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	健康増進センター					未実施	—	
基本目標	施策の柱							
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実							
本事業と関連のある他計画								
いきいき健康&歯っぴーライフ☆ふじみ								

計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価					
事業名	市民健康づくり事業（健康づくり料理講習会）	栄養バランスのとれた健康的なメニューを実際に調理・試食し、生活習慣病予防のための食事について学ぶ機会を提供する。	対象：成人 期間：5月～2月 会場：公共施設7カ所 委託先：富士見市食生活改善推進員協議会 募集人数：20名程度 内容：料理講習会と健康に関するミニ講話  継続年数：10年以上 事業予算額：210千円	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	新型コロナウイルスの影響で対面での調理実習ができないため事業を中止した。 （代替として、健康レシピを広報に掲載したり、公共施設8カ所で配布した。）	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性			
担当課	健康増進センター					未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施
基本目標	施策の柱										
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実										
本事業と関連のある他計画											
いきいき健康&歯っぴーライフ☆ふじみ											
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価					
事業名	市民健康づくり事業（食生活改善推進員養成講座）	食を通じたボランティア活動をすすめている食生活改善推進員を養成する。	対象：成人 期間：5か月 会場：市内公共施設 募集人数：20名程度 内容：食生活改善推進員（ヘルスマイト）として活動するために必要な食生活を中心とした講話、調理実習等  継続年数：10年以上 事業予算額：120千円	新型コロナウイルスの影響で、ヘルスマイトの活動が縮小されている中、参加申込者がなく、事業を中止した。	コロナ禍でも多くの人に参加してもらえるような内容・手法等を検討していく。 （隔年開催の事業であるため、令和4年度は実施しない年度となる予定）	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性			
担当課	健康増進センター					未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施
基本目標	施策の柱										
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実										
本事業と関連のある他計画											
いきいき健康&歯っぴーライフ☆ふじみ											
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価					
事業名	市民健康づくり事業（食育推進事業）	富士見市みんなで取り組む食育推進条例に基づき、栄養バランスのよい食事や調理方法を学ぶ機会を提供し、食に関する啓発を進める。	対象：市民 日時：年間7回程度 会場：ピアザ☆ふじみ他 参加費：調理実習の場合は食材料費 募集人数：20名程度 内容：テーマに沿った講話と調理方法の習得等 講師  継続年数：5～10年 事業予算額：455千円	日時（配信開始日）：令和3年6月1日等計7回 講師：女子栄養大学松柏軒管理栄養士ほか 参加人数：延べ510人  事業決算額：219千円	新型コロナウイルスの影響で、対面での調理実習ができないため、ICTを活用し、動画配信等による講座を開催した。それにより、時間や場所の制限がないことから気軽に参加できるため、参加者が増加した。 一方で、対面実習を希望する声もあることから、今後は感染状況を注視しながら、開催方法について検討していく。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性			
担当課	健康増進センター					2 一定の成果を挙げている	2 手法は概ね適切である	3 満足	B	3 次年度も継続	
基本目標	施策の柱										
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実										
本事業と関連のある他計画											
いきいき健康&歯っぴーライフ☆ふじみ											

計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価						
事業名	市民健康づくり事業（健康に関する講演会）	いきいき健康&歯っぴーライフ ☆ふじみを推進するため、テーマに沿った講演会等を開催し、健康づくりについて啓発を進める。	対象：市民 期間：年1回 内容：健康に関する講演会等  継続年数：1年 事業予算額：30千円	日時：令和3年7月17日 会場：ピアザ☆ふじみ 講師：(株)つくばウェルネスリサーチ 参加人数：12名  事業決算額：30千円	20～80歳代と幅広い世代の参加があり、健康づくりを通じたまちづくりについて関心が深まった方が多く、健康づくり活動のスキルアップにつながった。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性				
担当課	健康増進センター					取組成果	2 一定の成果を挙げている	B	3 次年度も継続			
基本目標	施策の柱									実施手法	2 手法は概ね適切である	
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実											満足度
本事業と関連のある他計画						いきいき健康&歯っぴーライフ☆ふじみ						
計画の位置付け						事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	市民健康づくり事業（健康マイレージ事業）					生活習慣病を予防するための運動習慣づくりを支援するため、ポイント制度を活用し楽しみながら歩くことを促す。	対象：成人 期間：通年 内容：歩数に応じたポイント獲得や運動教室参加によるポイント獲得等によって、プレゼント抽選に参加できる。  継続年数：5～9年 事業予算額：2,000千円	新規登録者数470名（合計2,771名） 景品授与者86名  事業決算額：1,960千円	景品が当たること、他の人ががんばっている姿を見ることでやる気が出るという声があり、楽しみながらかつコロナ禍でも安心して実施できる運動習慣づくりを支援できた。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	健康増進センター	取組成果	2 一定の成果を挙げている	B	3 次年度も継続							
基本目標	施策の柱									実施手法	2 手法は概ね適切である	
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実											満足度
本事業と関連のある他計画		いきいき健康&歯っぴーライフ☆ふじみ										
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）					担当課評価		
事業名	家庭学習応援事業	児童・生徒が主体的に取り組めるよう支援を行い、学習意欲と達成感を高め、家庭学習の習慣化と基礎学力の定着を図る。	対象：小学5・6年生、中学3年生 期間：7～3月 会場：鶴瀬公民館、水谷公民館、針ヶ谷コミュニティセンター 委託事業者：平成29-令和2年度は株式会社エデュケーショナルネットワーク 参加費：小学生3,500円、中学生1教科5,500円 募集人数：小学5年生60名、小学6年生60名、中学3年生1教科60名 開講教科：小学生…算数、中学生…数学、英語（1教科の選択可） 継続年数：4年 事業予算額：12,179,000円	対象：小学5・6年生、中学3年生 期間：7～3月 会場：鶴瀬公民館、水谷公民館、針ヶ谷コミュニティセンター他 委託事業者：株式会社エデュケーショナルネットワーク 参加費：小学生3,500円、中学生1教科5,500円 参加人数：小学5年生49名、小学6年生41名、中学3年生延人数113名 開講教科：小学生…算数、中学生…数学、英語（1教科の選択可） 継続年数：4年 事業決算額：11,784,408円	アンケートより参加者の家庭学習の習慣化が見て取れた。一方で、休みがちになってしまった参加者もいた。今後は児童・生徒一人ひとりに寄り添った事業内容を検討していく。					個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	生涯学習課					取組成果	3 十分な成果を挙げている	A	3 次年度も継続			
基本目標	施策の柱									実施手法	2 手法は概ね適切である	
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実											満足度
本事業と関連のある他計画						第2次教育振興基本計画 夢つなぐ富士見プロジェクト+(プラス)						

計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	国際交流フォーラム（再掲）	多文化共生の地域づくりを目的として、外国籍市民との交流企画、国際交流関係展示、体験と交流のコーナーなどを通じ、様々な国や地域の文化と触れ合う機会を作り、国際交流関係者、外国籍市民との相互交流を図る。	対象：子ども、一般 日時：9月25日（土） 会場：キラリ☆ふじみ 参加費：無料 継続年数：10年以上 事業予算額：80,000円（謝礼生涯学習課分）、100,000円（謝礼文化・スポーツ振興課分）	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み中止した。コロナ禍においても市民に国際交流について考えるきっかけを提供できるよう、実施方法等に検討が必要。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	生涯学習課、文化・スポーツ振興課					未実施	—	—
基本目標	施策の柱							
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実							
本事業と関連のある他計画						富士見市第6次基本構想第1期基本計画		
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	子ども大学☆ふじみ	大学やNPOなどと連携して取り組み、地域の教育力の向上を図るとともに、子どもたちに多様な学びの機会を提供する。	対象：小学4年生～6年生（定員60名） 期間：6～9月 会場：市内公共施設、淑徳大学、立教大学等 内容：学校では学ぶことができない、子どもの知的好奇心を刺激する講義や体験活動 主催：子ども大学ふじみ実行委員会  継続年数：10年以上 事業予算額：340,000円（補助金）	定員：30名 参加人数：30名（応募50名） 実施日：10月16日、11月20日、12月11日（全3回） 会場：市内公共施設、メイジテクノ株式会社（三芳町） 講義内容：図書館についての講座、顕微鏡工場見学、フラワーアレンジメント 事業決算額：268,557円（内補助金対象額253,556円）	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、時期をずらし、定員・回数を縮小して開催した。コロナ禍においても、子どもたちに多様な学びの機会を提供できるよう、講義内容の選定や実施方法について検討していく。また、子どもたちが興味のある内容を取り入れるため、現役保護者に実行委員会に参加してもらえよう工夫が必要。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	生涯学習課					3 十分な成果を挙げている	3 実施手法は適切で見直しの必要はない	3 満足
基本目標	施策の柱							
基本目標③	市民間交流の促進							
本事業と関連のある他計画						第2次富士見市教育振興基本計画		
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	市民人材バンク	幅広い分野における人材を発掘し、その情報を提供することによって、市民一人ひとりの多様な学習や活動を支援し豊かな地域社会をつくる。	対象：市民 期間：通年  継続年数：10年以上 事業予算額：80,000円（富士見市市民人材バンク推進員の会への補助金）	利用件数：64件 延利用人数：3456名 登録件数：249件 事業決算額：49,597円（内補助金対象額49,228円）	人材バンク推進員の会が子育て世代を対象としたキッズダンス講座や小学生向けプログラミング講座などのモデル事業を行うことで、利用・登録の少ない世代に知ってもらえるよう努めた。今後も、コロナ禍においても市民人材バンク制度を周知できるよう、感染対策を講じた上でのモデル事業の実施や広報の工夫等、推進員の会との連携・協働が必要。また、推進員の高齢化が課題。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	生涯学習課					3 十分な成果を挙げている	3 実施手法は適切で見直しの必要はない	3 満足
基本目標	施策の柱							
基本目標①	学習環境の整備							
基本目標②	地域の人材を活かした学習機会の提供							
基本目標③	学習成果の活用機会の創出							
本事業と関連のある他計画						第2次教育振興基本計画 第7期高齢者保健福祉計画		
第3次富士見市男女共同参画プラン								

計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価					
事業名	生涯学習ガイド	市内の生涯学習事業の一覧を作成し、周知を行うことで、市民の生涯学習活動を支援する。	市内の生涯学習事業の一覧を作成し、冊子の配布・HPに公表し周知を行う。 対象：市民 日時：5月発行予定  継続年数：5年以上 事業予算額：消耗品費のみ	市内の生涯学習事業を掲載した生涯学習ガイドを作成。公共施設に印刷した冊子の配布とHPに情報を掲載し周知を行った。  事業決算額：0円	市民の方に手に取ってもらえるような内容・ビジュアルを研究し、今後の紙面に反映させた。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性			
担当課	生涯学習課					取組成果	B	3 次年度も継続			
基本目標	施策の柱					2 一定の成果を挙げている					
基本目標①	学習環境の整備					実施手法					
						3 実施手法は適切で見直しの必要はない					
						満足度					
						満足度					
本事業と関連のある他計画											
第2次教育振興基本計画											
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価					
事業名	生涯学習推進委員会	富士見市生涯学習推進委員会を設置し、富士見市の生涯学習を推進する。	生涯学習に関する、教育委員会、市長部局の担当課による委員で構成される生涯学習推進委員会にて、富士見市の生涯学習の推進・進捗管理や部署間の連携の為に情報交換を行う。  期間：年2回程度 継続年数：10年以上 事業予算額：0円	生涯学習推進委員会は未実施	本年度より第3次生涯学習推進基本計画がスタートした。計画の進捗管理を行うためのアクションプランの為に庁内向けに調査を行った。実施結果は次年度に集計するため、生涯学習推進委員会は開催しなかった。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性			
担当課	生涯学習課					取組成果	未実施	-			
基本目標	施策の柱					実施手法					
基本目標①	推進体制の充実					満足度					
						満足度					
本事業と関連のある他計画											
第2次教育振興基本計画											
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価					
事業名	生涯学習推進市民懇談会	広く市民の意見を求めるため、富士見市生涯学習推進市民懇談会を開催し、富士見市の生涯学習を推進する。	学識経験者、市民団体等の代表者などで構成される生涯学習推進市民懇談会にて広く市民の意見を求め、富士見市の生涯学習を推進する。  期間：年2回程度 継続年数：5～9年 事業予算額：消耗品費、参加者謝礼	日時：11月11日 午後3時～5時 会場：中央図書館2階視聴覚ホール 参加人数：11人	当初2回の懇談会実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響で、1回を書面開催とした。今後も感染対策を講じながら、適切に懇談会を開催し市民の意見を踏まえながら生涯学習の推進を図る必要がある。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性			
担当課	生涯学習課					取組成果	B	3 次年度も継続			
基本目標	施策の柱					2 一定の成果を挙げている					
基本目標①	推進体制の充実					実施手法					
						2 手法は概ね適切である					
						満足度					
						満足度					
本事業と関連のある他計画											
第2次教育振興基本計画											

計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価			
事業名	人権教育推進事業（人間尊重啓発講座）	様々な人権問題の解消と、市民一人ひとりがお互いを認め合い、尊重しあえる地域社会づくりを目指して、公民館ごとにテーマを定めて開催する。	対象：市民 期間：年4回、4公民館で1回ずつ実施予定。時期は未定  継続年数：10年以上 事業予算額：講師謝礼のみ	①日時：2月10日 午前10時30分～12時 会場：南畑公民館 テーマ：『Opatoコンサート』 参加人数：12組（24人） ②日時：3月2日 午後2時～3時30分 会場：鶴瀬コミュニティセンター テーマ：『私が見つけた夢と路』 参加人数：85人 ③日時：3月26日 午後1時～4時40分 会場：水谷公民館 テーマ：『声なき声を聴く基本的心得』 参加人数：32人	コロナ禍で事業の実施が難しい中、状況を見ながら各公民館で実施。 人権問題が多様になっていく現代、今後、より多くの市民に人権について考える機会を提供するために、幅広いテーマで検討していく必要がある。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性	
担当課	生涯学習課					取組成果	B	3 次年度も継続	
基本目標	施策の柱					2 一定の成果を挙げている			
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実					実施手法			2 手法は概ね適切である
							満足度		
							3 満足		
本事業と関連のある他計画									
第2次教育振興基本計画									
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価			
事業名	人権教育推進事業（人権教育講演会）	人間尊重の教育理念に基づき、あらゆる差別や偏見を許さない地域社会づくりを目標とする。	対象：市民 期間：年1回  継続年数：10年以上 事業予算額：講師謝礼のみ NPO法人富士見市民大学と共催で開催	日時：12月4日午前10時～11時50分 会場：鶴瀬西交流センター多目的ホール テーマ：『多様な性について考える』 講師：渡辺大輔氏（埼玉大学基盤教育研究センター准教授） 参加人数：40人	NPO法人市民大学と共催することで、市民が直接受講したい、聴きたいことをテーマにすることができる継続すべき事業である。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性	
担当課	生涯学習課					取組成果	B	3 次年度も継続	
基本目標	施策の柱					2 一定の成果を挙げている			
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実					実施手法			2 手法は概ね適切である
							満足度		
							3 満足		
本事業と関連のある他計画									
第2次教育振興基本計画									
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価			
事業名	人権教育推進事業（社会人権教育指導者養成講座）	人間尊重の教育理念に基づき、あらゆる差別や偏見を許さない地域社会づくりを目標とする。	地域や団体において積極的に働きかけのできる人材の養成を目的とし、市内の小・中特別支援学校のPTA役員を対象に開催 対象：PTA役員等 期間：ローテーションにより1年度6校で実施  継続年数：10年以上	①日時：7月15日 会場：勝瀬中学校 テーマ：『制服とLGBTQについて考える』 参加人数：18人 ②日時：8月24日 会場：水谷東小学校 テーマ：『これからの学校における人権教育』 参加人数：20人	子どもたちへの人権感覚を育成し、啓発していくためにも、保護者・教員をはじめ指導者側になるべき立場の人たちへの人権問題に対する啓発は有効と考える。コロナ禍で人を集めにくい状況下ではあるが、今後、多くの人が集まる機会に実施し、人権問題に向き合える人を育ててほしい。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性	
担当課	生涯学習課					取組成果	B	3 次年度も継続	
基本目標	施策の柱					2 一定の成果を挙げている			
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実					実施手法			2 手法は概ね適切である
							満足度		
							—		
本事業と関連のある他計画									
第2次教育振興基本計画									

計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価								
事業名	地域子ども教室	放課後や週末などに子どもが安心して活動できる場をつくとともに、次世代を担う児童の健全育成を支援する。	対象：市内在学の小学生 期間：通年 会場：各小学校、公民館等 委託事業者：各企画運営委員会  継続年数：10年以上 事業予算額：3,537,000円	開催回数：23回 参加児童数：延べ2,264名 スタッフ・ボランティア数：延べ354名 事業決算額：679,884円（一般財源333,884円、県支出金346,000円）	コロナ禍であっても子どもたちに安心安全な居場所を提供できるよう工夫して開催できた教室と、安全面を鑑みて年度内の活動を休止した教室がある。担い手の高齢化・固定化に加え、活動ができていない教室のスタッフのモチベーションの維持が課題。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性						
担当課	生涯学習課					<table border="1"> <tr><td>取組成果</td></tr> <tr><td>2 一定の成果を挙げている</td></tr> <tr><td>実施手法</td></tr> <tr><td>1 見直しが必要である</td></tr> <tr><td>満足度</td></tr> <tr><td>3 満足</td></tr> </table>	取組成果	2 一定の成果を挙げている	実施手法	1 見直しが必要である	満足度	3 満足	C	3 次年度も継続
取組成果														
2 一定の成果を挙げている														
実施手法														
1 見直しが必要である														
満足度														
3 満足														
基本目標	施策の柱													
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実													
基本目標②	新たな人材の発掘													
基本目標③	市民間交流の促進													
本事業と関連のある他計画		第2次教育振興基本計画 第2期富士見市子ども・子育て支援事業計画												
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価								
事業名	図書館運営事業（おはなし会）	子どもを対象に、おはなし会を行い、図書館や本に対して親しみを持つ機会を作る。	対象：幼児・小学生 日時：毎月 会場：中央図書館、鶴瀬西分館、ふじみ野分館 参加費：無料 内容：子どもに本や紙芝居の読み聞かせ、手遊び等を行う。  継続年数：10年以上 事業予算額：指定管理料を含む	日時：各館の予定に合わせて水・金・土・日に実施。 会場：各図書館 参加人数：コロナ禍で実施できない期間有り。 おはなし会804人 70回 事業決算額：指定管理料を含む	コロナ禍で実施できない期間もあったが、実施できる際には感染対策を行って実施することができた。外国語を使った本の読み聞かせなども一部取り入れた。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性						
担当課	生涯学習課					<table border="1"> <tr><td>取組成果</td></tr> <tr><td>3 十分な成果を挙げている</td></tr> <tr><td>実施手法</td></tr> <tr><td>2 手法は概ね適切である</td></tr> <tr><td>満足度</td></tr> <tr><td>3 満足</td></tr> </table>	取組成果	3 十分な成果を挙げている	実施手法	2 手法は概ね適切である	満足度	3 満足	A	3 次年度も継続
取組成果														
3 十分な成果を挙げている														
実施手法														
2 手法は概ね適切である														
満足度														
3 満足														
基本目標	施策の柱													
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実													
基本目標①	学習環境の整備													
本事業と関連のある他計画		第3次富士見市子ども読書活動推進計画												
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価								
事業名	図書館運営事業（富士見市子ども読書コンクール）	小学生・中学生を対象に、自分で読んだ本を短い文章（POP）で人に紹介することにより、読解力や文書力が育つ。小学生・中学生が読書の楽しさを広げていく機会を作る。	対象：小学生・中学生 日時：11月（図書館まつり） 会場：中央図書館 参加費：無料 内容：本を短い言葉や絵で紹介するPOPを募集し、優秀作品の表彰および作品展示を行う。  継続年数：5～9年 事業予算額：指定管理料を含む	日時：11月5日～14日 展示 11月7日表彰式 会場：中央館（分館でも一部作品展示） 応募点数：273点（入賞作品8点） 事業決算額：指定管理料を含む	コロナ禍で実施できない事業も多い中、例年通り実施することができた。今回は、全小中学校から応募があり事業として定着してきた。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性						
担当課	生涯学習課					<table border="1"> <tr><td>取組成果</td></tr> <tr><td>3 十分な成果を挙げている</td></tr> <tr><td>実施手法</td></tr> <tr><td>3 実施手法は適切で見直しの必要はない</td></tr> <tr><td>満足度</td></tr> <tr><td>3 満足</td></tr> </table>	取組成果	3 十分な成果を挙げている	実施手法	3 実施手法は適切で見直しの必要はない	満足度	3 満足	A	3 次年度も継続
取組成果														
3 十分な成果を挙げている														
実施手法														
3 実施手法は適切で見直しの必要はない														
満足度														
3 満足														
基本目標	施策の柱													
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実													
基本目標①	学習環境の整備													
本事業と関連のある他計画		第3次富士見市子ども読書活動推進計画												

計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価			
事業名	図書館運営事業（子ども司書講座）	図書館の仕事を体験しながら学び、図書館や本の楽しさを周囲にも伝えていけるような子ども達を育成していく。	対象：小学生 日時：夏休み 会場：中央図書館 参加費：無料 内容：図書館の仕事体験および図書の分類等についての学習する。  継続年数： 5～9年 事業予算額：指定管理料に含む	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	新型コロナウイルスの影響で事業が中止となってしまったが、次年度は実施していく予定。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性	
担当課	生涯学習課					取組成果	未実施	—	
基本目標	施策の柱					実施手法			
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実					満足度			
基本目標②	学習環境の整備								
本事業と関連のある他計画									
第3次富士見市子ども読書活動推進計画									
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価			
事業名	図書館運営事業（読み聞かせ講座）	読み聞かせの技術向上のための講座を開催し、読み聞かせボランティアの育成に努める。	対象：読み聞かせに興味がある方 日時：年に1回 会場：図書館 参加費：無料 内容：読み聞かせの際の注意点や本の選び方等を学ぶ。  継続年数： 5～9年 事業予算額：指定管理料に含む	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	新型コロナウイルスの影響で事業が中止となってしまったが、次年度は実施していく予定。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性	
担当課	生涯学習課					取組成果	未実施	—	
基本目標	施策の柱					実施手法			
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実					満足度			
基本目標②	学習環境の整備								
本事業と関連のある他計画									
第3次富士見市子ども読書活動推進計画									
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価			
事業名	図書館運営事業（図書館職員のおすすめ本）	利用者が本を選ぶ手助けと読書の幅を広げる機会を作る。	対象：利用者全体 日時：年に数回 会場：中央図書館、鶴瀬西分館、ふじみ野分館 内容：お正月の時期の本の福袋の他、テーマでまとめた本のセット貸出を行う。  継続年数： 5～9年 事業予算額：指定管理料に含む	全館で新年に本の福袋作成。大人向け、子ども向けに分け幅広い世代が楽しめるように選書した。	福袋は定着した事業となり、利用者からも楽しみにされている。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性	
担当課	生涯学習課					取組成果	3 十分な成果を挙げている	A	3 次年度も継続
基本目標	施策の柱					実施手法			
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実					満足度			
基本目標②	学習環境の整備								
本事業と関連のある他計画									
—									

計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	文化財保存団体連絡協議会への支援	市指定文化財であるお囃子や獅子舞などの民俗芸能を保存・継承する団体で構成する文化財保存団体連絡協議会への補助金の交付や活動の支援を行い、市民へ周知するとともに、後世へ守り伝えていく。	市指定文化財であるお囃子や獅子舞などの民俗芸能を保存・継承する団体で構成する文化財保存団体連絡協議会への補助金の交付や活動の支援を行い、市民へ周知するとともに、後世へ守り伝えていく。  対象：文化財保存団体加盟 7 団体 継続年数：10年以上 事業予算額：200,000円（補助金交付額）	確定額：200,000円 補助金経費として、後継者育成のための練習物品の購入や道具の修繕・新調を実施した。	年々後継者が少なくなってきており、若い人が関心を持てるような取り組みが必要となっている。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	生涯学習課					取組成果 2 一定の成果を挙げている	B	3 次年度も継続
基本目標	施策の柱							
基本目標②	地域資源を活かした生涯学習の提供							
基本目標③	市民間交流の促進							
本事業と関連のある他計画								満足度
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	ほるたま展	大型商業施設（ららぽーと富士見）における文化財展示を開催し、市の埋蔵文化財を通して、歴史を市民に広く紹介する。	対象：市民 日時：10～11月の土日を含む数日間 会場：ららぽーと富士見 内容：公益財団法人埼玉県埋蔵文化財調査事業団との共催という形で、展示事業を実施。その中で富士見市のブースを設け、市内の埋蔵文化財について展示解説を実施。  継続年数：5～10年 事業予算額：0円	事業名：ほるたま展2021 開催日：11月6日～7日 見学者：2,338人 コロナ禍の影響で、事業を縮小した。	コロナ禍により事業縮小の中の実施であったが、市民・県民の多くの方々に埋蔵文化財の周知することができた。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	生涯学習課					取組成果 2 一定の成果を挙げている	B	3 次年度も継続
基本目標	施策の柱							
基本目標②	地域資源を活かした生涯学習の提供							
基本目標③	市民間交流の促進							
本事業と関連のある他計画								満足度
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	子育てサロン	乳幼児を持つ親が子どもと一緒に気軽に集い、子育ての孤立感を解消し、仲間づくりや情報交換ができる居場所づくりを目的とし、また子どもと離れて落ち着いた環境で子育ての不安や悩みを話し合うことができる機会も提供する。	[親子はーとふるTime] 対象：乳幼児と保護者 日時：毎週金曜日 午前10時半から11時45分 定員親子8組程度 [おかあさんのほっとTime]保育付き 対象：乳幼児の保護者 期間：4月から3月 年6回 午前10時半から12時 募集：7人（保育も同じ） [げんきっこTime] 対象：幼児と保護者 日時：月1回程度 水曜日 10時半から11時半 定員：親子7組 参加費：なし 継続年数：10年以上 予算額：79,400円	参加延べ人数 ・親子はーとふるTime 496人 ・おかあさんのほっとTime 90人 ・げんきっこTime 103人	親子の集いの場として定着し、仲間づくりや情報交換ができています。また子育ての不安や悩みを軽減できる機会となっています。育休中の参加者が増えニーズが変化しつつあると思われる。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	鶴瀬公民館					取組成果 3 十分な成果を挙げている	A	3 次年度も継続
基本目標	施策の柱							
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実							
本事業と関連のある他計画								満足度
第2次富士見市教育振興基本計画								

計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価					
事業名	おかあさんのステップアップ講座	乳幼児を持つ親育ちの機会として、様々な子育てに関する学習の場として開催する。	対象：乳幼児の保護者 期間：5月から3月 回数：6回 会場：鶴瀬公民館 募集人数：各回10人程度 保育付きあり 継続年数：10年以上 予算額：69,500円	・6月25日「離乳食講座」講師：市管理栄養士 参加者16人 ・10月15日「子供の成長と付き合い方」講師：市保育士 参加者18人 ・10月29日「アロマセラピー」講師：市人材バンク中嶋久美氏 参加者15人 ・11月12日「ベビーダンス」講師：市人材バンク大山かおる氏 参加者18人 ・12月10日「クリスマス親子で楽しむ音楽あそび」講師：音楽ボランティアしゃぼん玉 参加者20人	ふじみ市人材バンク講師による講座の開催ができた。子育てに関する様々な学習の機会が提供できた。育児休暇中の参加者が増えニーズが変わりつつあると思われる。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性			
担当課	鶴瀬公民館					取組成果	A	1 満足			
基本目標	施策の柱					3 十分な成果を挙げている					
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実					実施手法			3 実施手法は適切で見直しの必要はない		
						満足度			3 満足		
本事業と関連のある他計画											
第2次富士見市教育振興基本計画											
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価					
事業名	ママのためのコーチング講座	親子のコミュニケーションスキル向上と、成長とともに変化する子育ての悩みなどを出し合い解決する学習機会として開催	対象：幼児から小学生の保護者 日時：9月 2回 午前10時～正午 会場：鶴瀬公民館 参加費：なし 募集人数：各回15人程度 (保育10人程度)  継続年数：10年以上 事業予算額：39,800円	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	コロナにより中止としたが、次年度は開催予定	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性			
担当課	鶴瀬公民館					取組成果	未実施	-			
基本目標	施策の柱					未実施					
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実					実施手法			-		
						満足度			-		
本事業と関連のある他計画											
第2次富士見市教育振興基本計画											
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価					
事業名	高齢者サロン	保健と福祉、社会教育が連携し、住民の参加を得ながら「健康づくり、地域づくり」を目指して介護予防を推進する。介護予防施設「いきいき活動室」の常設事業として、サロン型事業（3つのサロンの定着）を開催する。	【ひだまりほっとたいむ】 日時：第1～第3木曜日 午後1時30分～3時30分 参加費：月100円 【うたごえサロン】 日時：第1～第4水曜日 午後1時30分～3時30分 参加費：月100円 【おしゃべりサロン】 日時：毎週水曜日 午後1時30分～3時30分 参加費：なし 対象：高齢者 会場：鶴瀬公民館  募集人数：20名程度 継続年数：10年以上 事業予算額：0円	参加延べ人数 ・ひだまりほっとたいむ406人 ・うたごえサロン262人 ・おしゃべりサロン192人	サポーターも高齢化しており新たなサポーターの発掘という課題がある。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性			
担当課	鶴瀬公民館					取組成果	A	3 次年度も継続			
基本目標	施策の柱					3 十分な成果を挙げている					
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実					実施手法			2 手法は概ね適切である		
基本目標③	生涯学習を通じたまちづくりの推進					満足度			3 満足		
本事業と関連のある他計画											
第2次富士見市教育振興基本計画											

計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	介護予防事業	介護予防施設「いきいき活動室」の常設事業として、リハビリグループの自主活動支援を行う。	【つるの会】 日時:毎週火曜日 午前10時00分～12時00分 会場：鶴瀬公民館 対象：高齢者  募集人数：20名程度  継続年数： 10年以上 事業予算額： 0円	参加延べ人数 つるの会 288人	リハビリ支援団体に対し場所を提供するだけでなく公民館からも支援を推進していく必要がある。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	鶴瀬公民館					A	3 次年度も継続	
基本目標	施策の柱							
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実							
本事業と関連のある他計画								
第2次富士見市教育振興基本計画					3 十分な成果を挙げている			
					実施手法			
					2 手法は概ね適切である			
					満足度			
					3 満足			
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	小学生体験教室	地域の小学生が、体験教室を通じて、学び合いから交流の輪を広げる機会とする	対象：市内小学生 日時：7月～8月（夏休み中） 会場：鶴瀬公民館 参加費：100円～300円程度 夏休みの工作作りを実施。  募集人数：10～20人程度  継続年数：10年以上 事業予算額：10,000円	①ミニぼうきを作ろう 開催日：7月29日（木） 参加者：10人 ②木の枝で作るフォトスタンド 開催日：8月2日（月） 参加者：20人	①はかつての地場産業である座敷帯にちなんだ企画。資料館で活躍する講師を招いた。少々難しい作業もあったが、興味深く取り組んでいた。 ②は恒例の企画。好きなように飾り付けをして楽しそうだった。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	鶴瀬公民館					A	3 次年度も継続	
基本目標	施策の柱							
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実							
本事業と関連のある他計画								
第2次富士見市教育振興基本計画					3 十分な成果を挙げている			
					実施手法			
					3 実施手法は適切で見直しの必要はない			
					満足度			
					3 満足			
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	健康スマイル講座（市民生活講座）	地域資源や、地域の人を持っている能力を、講座を通して広く共有することにより、生きがいや健康づくりに寄与することを目的に開催する。	対象：市内在住の方 日時：通年（月1回） 午前10時～正午 会場：鶴瀬公民館 参加費：なし イムス富士見と連携をし、健康講座を月1回実施。  募集人数：15名程度  継続年数： 5年 事業予算額： 0円	・6月24日「家でもできる簡単体操」講師：理学療法士 参加者9人 ・7月29日「夏に打ち勝つ食事について」講師：管理栄養士 参加者12人 ・10月28日「薬の知識」講師：薬剤師 参加者14人 ・11月25日「痛みの緩和・予防の簡単リハビリ」講師：理学療法士 参加者：11人 ・12月23日「感染症について」講師：看護師 参加者9人 ・1月27日「誤嚥予防のための奥地の運動」講師：言語聴覚士 参加者10人 ・2月24日、3月24日はコロナ感染拡大のため中止。	コロナ禍ではあったがキャンセル待ちが出るほどの講座もあった。今後もイムス富士見と連携を保ちながら市民のニーズに合った内容を検討したい。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	鶴瀬公民館					A	3 次年度も継続	
基本目標	施策の柱							
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実							
基本目標③	生涯学習を通じたまちづくりの推進							
本事業と関連のある他計画								
第2次富士見市教育振興基本計画					3 十分な成果を挙げている			
					実施手法			
					3 実施手法は適切で見直しの必要はない			
					満足度			
					3 満足			

計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価				
事業名	つるせ公民館まつり	学習・文化・スポーツ等の公民館活動の日頃の成果を確かめ合い、互いの交流を深めるとともに、公民館活動の地域への一層の広がり地域住民の幅広い参加・交流のために開催する。	対象：公民館利用者 日時：9～10月頃 会場：鶴瀬公民館 公民館利用団体の発表の場として年1回開催。 舞台発表、展示、模擬店などを実施。  継続年数：10年以上 事業予算額：0円	令和3年度はコロナ感染拡大防止の為、例年5月開催予定だった公民館まつりを代替として、「秋の舞台展示発表会」を10月末に延期したが国政選挙と重なり、中止となった。	結果的に中止になってしまったが、準備をしてきたことについては、参加団体をはじめ、職員やまつり関係者にとっては、祭りに関するノウハウを忘れてしまうことなく、次回につなげるために必要なものとなった。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性		
担当課	鶴瀬公民館					未実施	未実施	未実施	未実施	未実施
基本目標	施策の柱									
基本目標③	学習成果の発表機会の充実									
本事業と関連のある他計画										
第2次富士見市教育振興基本計画										
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価				
事業名	げんもりかん	市民団体との協働による芸術・文化活動の普及を目的とし、主に映画の上映を行う。年間2回の開催。	対象：市民 日時：6月・1月頃 会場：鶴瀬コミュニティセンターホール 内容：映画会を年2回開催 参加費：前売り800円・当日1,000円  募集人数：1日3回上映、各回120名  継続年数：10年以上 事業予算額：0円	日時：1月23日（日）3回上映 会場：鶴瀬コミュニティセンターホール 上映作品：「グリーンブック」 入場者：88人（3回合計）	新型コロナウイルス感染防止のため、6月は中止。1月の1回のみ開催。感染症対策を徹底して行った。コロナ前に比べて、入場者は半数以下であったが、楽しみにしていた方も多かったため、無事開催できてよかった。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性		
担当課	鶴瀬公民館					2 一定の成果を挙げている	3 実施手法は適切で見直しの必要はない	3 満足	A	3 次年度も継続
基本目標	施策の柱									
基本目標①	市民との協働による事業の充実									
本事業と関連のある他計画										
第2次富士見市教育振興基本計画										
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価				
事業名	富士見市子どもフェスティバル	富士見市の子どもたちの健全な成長を願い、富士見市における青少年活動の集大成の場として、子どもたちに「ふるさと富士見」と呼べる文化を伝える機会として開催する。富士見市全域の子どもたちが一堂に会し、遊びの体験や子どもが主役のステージ発表、模擬店などでのふれあいを通して、思い出づくりや意識を育む場とする。	日時：6月5日（土） 午前11時～午後3時まで 会場：キラリ☆ふじみ内 内容：子どもステージ、アトラクション、ポスター展示など  継続年数：10年以上 事業予算額：2,567,000円	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	コロナ禍での実施方法を研究する必要がある。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性		
担当課	鶴瀬公民館					未実施	未実施	未実施	未実施	未実施
基本目標	施策の柱									
基本目標①	市民との協働による事業の充実									
本事業と関連のある他計画										
第2次富士見市教育振興基本計画										

計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価					
事業名	富士見市民大学	市民自らが考え、参画し、自己創造していく市民大学を目指している。富士見市民大学は、2006年から市民大学推進市民の会（2008年NPO法人富士見市民大学）が事業委託、2016年から補助金を受けて鶴瀬公民館との協働により運営。	対象：市内在住の方 期間：6月～2月 会場：鶴瀬公民館等市内公共施設 参加費：300円～800円（運営費・保険料） 文学講座・文章実作教室・国語講座・国際社会学・社会保障学・富士見の歴史・行政と市民生活・ふじみ自然塾・市民サロン塾・スマートフォン講座等、毎年様々な講座を開催  継続年数：10年以上 事業予算額：1,100,000円	・11講座と4公開講演会を開講（うちコロナのため1講演会、1講座は中止） ・参加人数延べ492人 ・出席率が70%を超える回が半数以上の連続講座が5つあった。	全体としては参加者に好評であるが、運営側理事及びスタッフが高齢化しており、人員の確保が課題である。 ・新規開設したスマートフォン講座は参加者のスキルに差があり、連続講座に適さないことがわかった。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性			
担当課	鶴瀬公民館					取組成果	A	3 次年度も継続			
基本目標	施策の柱					3 十分な成果を挙げている					
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実					実施手法			3 実施手法は適切で見直しの必要はない		
						満足度			2 やや満足		
本事業と関連のある他計画											
第2次富士見市教育振興基本計画											
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価					
事業名	ピースフェスティバル	1984年6月富士見市議会において「富士見市非核平和都市宣言が全会一致で決議された。これを受けて1987年に、富士見市として非核平和都市宣言を行い、この理念を多くの市民に広げる目的で記念事業として、ピースフェスティバルの開催をはじめとした平和・憲法啓発事業を実施する。	日時：7月上旬～8月 会場：鶴瀬公民館 内容：市民平和祈念のつどい、舞台発表、市民構成劇、展示、模擬店、フリーマーケットなど  継続年数：10年以上 予算額：449,000円	新型コロナ対策として分散、縮小開催とした。 1：展示コーナーとピースステージ 2：市民平和展示会 3：小学6年生によるピースカード 4：平和祈念のつどい「平和の鐘を鳴らそう」 参加人数：1877人	十数年ぶりに会場がキラリふじみから鶴瀬公民館に戻り、実行委員会と参加団体の距離が縮まった。公民館利用者への周知効果もあった。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性			
担当課	鶴瀬公民館					取組成果	A	3 次年度も継続			
基本目標	施策の柱					3 十分な成果を挙げている					
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実					実施手法			3 実施手法は適切で見直しの必要はない		
						満足度			2 やや満足		
本事業と関連のある他計画											
第2次富士見市教育振興基本計画											
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価					
事業名	戦争体験を語る市民派遣事業	富士見市教育行政方針に基づいて取り組んでいる。学校と社会教育の連携事業の一環として、社会科などの授業の中で小学6年生が市民による戦争体験を聞き、命を尊ぶ平和学習の機会をつくる。	対象：市内小学校6年生 期間：9月～1月 会場：市内各小学校 協力：各公民館、鶴瀬西交流センター 戦争体験を語る話者を各小学校に派遣する。授業1時間分を使って実施。 その際、ビデオ撮影をし、2名の体験談をDVD記録化。  継続年数：10年以上 事業予算額：84,000円	実施校：3校 参加人数：197人 派遣話者：3人 ※コロナ禍で中止した学校は2校だった。	コロナ禍のため対面事業ではマスク着用だったため、聞き取りにくい部分もあった。1社では別室からのオンライン授業だった。それでも、実体験を語る話者の話を聞く機会委は重要である。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性			
担当課	鶴瀬公民館					取組成果	A	3 次年度も継続			
基本目標	施策の柱					3 十分な成果を挙げている					
基本目標②	地域の人材を活かした学習機会の提供					実施手法			3 実施手法は適切で見直しの必要はない		
						満足度			2 やや満足		
本事業と関連のある他計画											
第2次富士見市教育振興基本計画											

計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	ふじみ青年学級	知的障がい等をもつ15歳以上の市民を対象に、学習・音楽・文化・スポーツ活動を支援し日常生活をより豊かにしていくと共に、なかま同士の関わりと地域交流を深める。	対象：知的障がい等をもつ15歳以上の市民 期間：5月～2月 会場：鶴瀬公民館ほか 参加費：無料 食材費等の負担は有り  継続年数：10年以上 事業予算額：277,000円	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	当事業を支える人的体制（市民ボランティア）を整えることが急務となっている。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	鶴瀬公民館					取組成果	未実施	—
基本目標	施策の柱					実施手法		
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実					—		
						満足度		
						—		
本事業と関連のある他計画								
第2次富士見市教育振興基本計画								
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	鶴瀬学級	地域に住む60歳以上の方を対象に、学習機会を提供する。教養講座、趣味クラブを通じて時代に適応できる知識を高めるとともに、親睦を図ることを目的とする。	対象：鶴瀬公民館区に在住の60歳以上の方 日時：5月～3月 会場：鶴瀬公民館・鶴瀬コミュニティセンターホール 内容：教養講座（年6回）、趣味活動（年15回） 会費：年2,000円  募集人数：266人  継続年数：10年以上 事業予算額：70,000円	参加人数：164人 教養講座：年5回（参加人数：延べ373名） 趣味クラブ：年15回	昨年度は新型コロナウイルス感染症防止のため中止だったが、今年度は、感染症対策を徹底して開催した。第1回の教養講座、社会見学、文化祭は中止。従来は1人1クラブ所属だが、今年度は1人2クラブ所属できることにして大変好評だったので、継続する。コロナの影響があるが、年々参加者が減っているため、増やせるような取り組みをしていきたい。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	鶴瀬公民館					取組成果	B	3 次年度も継続
基本目標	施策の柱					2 一定の成果を挙げている		
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実					実施手法		
基本目標③	生涯学習を通じたまちづくりの推進					2 手法は概ね適切である		
						満足度		
						3 満足		
本事業と関連のある他計画								
第2次富士見市教育振興基本計画								
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	パソコン相談室	パソコン初心者、高齢者、障がい者を対象に、公民館にあるノートパソコンを活用し、技術習得のための指導・相談を行う。	【パソコン相談室】 日時：毎週水曜日 午前10時～12時 対象：パソコン初心者、高齢者等 内容：決まったテキストはなく、個々の疑問を相談  【パソコン教室】 日時：第4水曜日 午前10時～12時 会場：鶴瀬公民館 運営：PCサポートクラブ 内容：テキストに沿った学習 継続年数：10年以上（パソコン相談室） 1年（パソコン教室） 事業予算額：0円	【パソコン相談室】 計19回 参加者：延べ125人  【パソコン教室】 1回 参加者：4人	指導者であるPCサポートクラブ会員の高齢化等で相談室に来られる方が少なくなり、運営が難しい。また相談者も減少している。パソコンからスマホへとニーズの変化も見られることから、今後はスマホ講座等新たな事業の検討が必要である。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	鶴瀬公民館					取組成果	C	3 次年度も継続
基本目標	施策の柱					2 一定の成果を挙げている		
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実					実施手法		
						1 見直しが必要である		
						満足度		
						2 やや満足		
本事業と関連のある他計画								
第2次富士見市教育振興基本計画								

計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価					
事業名	富士見市地域・自治シンポジウム	自ら行動し、まちの風景を変えている方々をパネリストに招き、具体的な実践事例を学ぶことにより参加者一人一人の行動へと結びつける機会とする。	日時：1月～2月頃 内容：事例発表、グループワークなど  会場：鶴瀬コミュニティセンターなど 参加費：無料  継続年数：10年以上 事業予算額：90,000円	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	コロナ禍での実施方法を研究する必要がある。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性			
担当課	鶴瀬公民館					取組成果	未実施	—			
基本目標	施策の柱					実施手法					
基本目標②	地域の人材を活かした学習機会の提供					満足度					
本事業と関連のある他計画											
第2次富士見市教育振興基本計画											
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価					
事業名	鶴瀬公民館だより発行事業	市民による編集委員の視点で、地域の課題や話題を取り上げ、地域に目を向けるきっかけを提供する。また公民館活動の情報などを市民に提供する。読者が楽しめる特集を組む。	A3版両面印刷、鶴瀬公民館区内の世帯・関係機関に年10回配布（約19,500部）。 編集会議を月1回開催。 1面：わがまち点描、公民館施設利用案内等 2・3面：特集 4面：公民館事業案内、編集委員雑感  継続年数：10年以上 事業予算額：550,000円	2・3面特集 4月号：休止 5月号：鶴瀬公民館区のおすすめ散歩コース（勝瀬編） 6月号：鶴瀬公民館区の町会 7・8月合併号：趣味の達人パート3 9月号：気軽にスポーツを楽しもう！ 10月号：サークル紹介 11月号：もしもの時の公衆電話 12月号：年賀状出しますか？ 1・2月合併号：地域で見られる花と実 3月号：防災倉庫の中を見せてください	編集委員が2名増えて、より広い視点で編集できるようになったり、活性化してきた。特集テーマを計画的に決めて、より余裕をもって、よりよい編集をしたい。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性			
担当課	鶴瀬公民館					取組成果	A	3 次年度も継続			
基本目標	施策の柱					実施手法					
基本目標①	学習環境の整備					満足度					
本事業と関連のある他計画											
第2次富士見市教育振興基本計画											
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価					
事業名	公民館運営審議会	公民館の管理・運営・事業推進などを審議する。また、公民館事業に積極的に参加することで、実際の取り組み状況を把握し、さらに活性化を図る。	対象：各公民館利用団体や各種地域団体から選出された16人の委員により、概ね年4回の審議会及び鶴瀬地区の審議会を概ね年4回開催。  継続年数：10年以上 事業予算額：394千円	諮問・答申という形ではないが、コロナ禍における新しい生活様式の中での施設の在り方について、4点に絞って公民館像について会議を重ね報告書として教育長へ提出する事となった。	今迄のような公民館利用ではなく、コロナ禍という集客を望めない中での公民館利用について、常態化した場合の対策を公民館として、できる事・できない事、もしくは新たな事業として公民館で何ができるのか整理できた事は、利用者が安心して利用する為には必要なものとなった。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性			
担当課	鶴瀬公民館					取組成果	B	3 次年度も継続			
基本目標	施策の柱					実施手法					
基本目標①	市民との協働による事業の充実					満足度					
基本目標①	推進体制の充実										
基本目標②	新たな人材の発掘										
基本目標③	市民間交流の促進										
本事業と関連のある他計画											
第2次富士見市教育振興基本計画											

計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	鶴瀬公民館利用者懇談会	鶴瀬公民館を利用している団体・サークルの任意加入連携組織として「鶴瀬公民館利用者懇談会」がある。その地域づくりを意識した自主的・自立的活動を支援する。	年度初めの役員会から始まり、各種会議や自主事業・事業協力等、様々な支援を行う。  継続年数：10年以上 事業予算額：0円	コロナ禍の中での公民館まつりの実施に関して、利用者団体より意見を伺い、延期する事を決定した。また、延期した場合の公民館祭りの開催形態を「秋の舞台展示発表会」として、飲食を伴う模擬店は開催しないこととした。	公民館まつり開催の判断について直接参加団体の意見を聞くことができた。 コロナ禍の公民館利用についての施設利用者からの意見や要望を聞くことができなかった。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	鶴瀬公民館					取組成果	B	2 次年度の取組は未定
基本目標	施策の柱					2 一定の成果を挙げている		
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実					実施手法		
基本目標①	市民との協働による事業の充実					2 手法は概ね適切である		
基本目標②	新たな人材の発掘					満足度	2 やや満足	
基本目標③	市民間交流の促進							
本事業と関連のある他計画								
第2次富士見市教育振興基本計画								
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	公民館施設維持管理事業	安心・安全な施設管理を目的とし、利用者目線での施設維持管理を図る。	①施設維持管理に関する各種業務委託を実施。 ②令和2年度実施新型コロナウイルス対策として、地方創生臨時交付金を活用し給湯室を自動水栓化修繕及び（4館）に網戸設置工事したため。  継続年数：10年以上 事業予算額：192,159千円	修繕により通常の利用が可能となった。	修繕により安全な施設の提供ができた。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	鶴瀬公民館					取組成果	A	3 次年度も継続
基本目標	施策の柱					3 十分な成果を挙げている		
基本目標①	学習環境の整備					実施手法		
						3 実施手法は適切で見直しの必要はない		
						満足度	3 満足	
本事業と関連のある他計画								
第2次富士見市教育振興基本計画								
富士見市公共施設等総合管理方針								
富士見市公共施設個別施設計画								
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	家庭教育支援事業	同世代の子を持つ保護者が互いに学びあい、交流の輪を広げる機会とする。	12月に「家族で遊ぼう 紙ペンゲーム」開催予定 対象：小学生とその家族 日時：12月19日（日）午前10時～11時30分 会場：南畑公民館 講師：松尾信悟氏 参加費：無料 募集人数：10家族  継続年数：5～9年 事業予算額：5,000円	「家族で遊ぼう 紙ペンゲーム」 日時：12月19日（日）午前10時～11時30分 会場：南畑公民館 講師：松尾信悟氏 参加費：無料 参加人数：12家族 33人 事業決算額：5,000円	家族のコミュニケーションを深め、団らんの時間を気軽に持つことができるゲームを学ぶことができた。 親子参加型の講座は関心が高い傾向にあるが、保護者のみの座学講座も検討課題として残る。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	南畑公民館					取組成果	B	2 次年度の取組は未定
基本目標	施策の柱					2 一定の成果を挙げている		
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実					実施手法		
基本目標③	市民間交流の促進					2 手法は概ね適切である		
						満足度	2 やや満足	
本事業と関連のある他計画								
第2次富士見市教育振興基本計画								

計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価			
事業名	なんばた学級（高齢者学級）	高齢社会を迎える中で、自ら生きがいを見つけ、活力を得るための一助を目的とする。	地域の60歳以上を対象として、運営委員会（各老人会等の正副会長）で年間計画を立て、月1回全体学級を開催し、クラブ活動（10クラブ）にも取り組む。また、学級だよりを年5回発行。 対象：60歳以上 日時：－ 会場：南畑公民館 募集人数：－  継続年数：10年以上 事業予算額：200,000円（講師謝礼等）	・全体学級（年10回開催） 参加者合計：564人 会場：南畑公民館 ・クラブ活動（9クラブ） 開催回数：106回 参加人数：822人 会場：南畑公民館  事業決算額：165,000円	参加者の大切な居場所となり、全体学級だけでなくクラブ活動も楽しみとなっている方も多いが、事業へ参加者数は少しずつ減少しているため事業の運営内容や事業PRについて検討していく。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性	
担当課	南畑公民館					取組成果	B	3 次年度も継続	
基本目標	施策の柱					2 一定の成果を挙げている			
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実					実施手法			
基本目標③	生涯学習を通じたまちづくりの推進						2 手法は概ね適切である		
							満足度		
							3 満足		
本事業と関連のある他計画									
第2次富士見市教育振興基本計画									
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価			
事業名	わくわく子ども体験室	子どもたちの休日を有意義なものにするきっかけを提供するものとし、自分で考え学ぶ心を育てる。	小学生の休日や長期休暇にあわせて工作物を中心に構成 対象：小学生 日時：令和3年7月27日（火）午後1時～3時・28日（水）午後1時30分～3時・30日（金）午後1時30分～3時 会場：南畑公民館 講師：南畑地区スポーツ推進委員・小嶋由香利氏・小山由佳氏 参加費：27日は無料、28日は100円・30日は200円 募集人数：各12人 継続年数：10年以上 事業予算額：10,000円	日時：令和3年7月27日（火）午後1時～3時 28日（水）午後1時30分～3時30分（金）午後1時30分～3時 会場：南畑公民館 講師：南畑地区スポーツ推進委員・小嶋由香利氏・小山由佳氏 参加人数：11人・12人 事業決算額：10,000円	ポッチャ体験は、東京2020パラリンピックの種目を実際に体験する、良い機会となった。コロナ対策のため事業実施会場内にも消毒液を配置して実施した。今後も子ども達に、様々な体験の場を提供していく。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性	
担当課	南畑公民館					取組成果	B	3 次年度も継続	
基本目標	施策の柱					2 一定の成果を挙げている			
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実					実施手法			
基本目標③	市民間交流の促進						2 手法は概ね適切である		
							満足度		
							2 やや満足		
本事業と関連のある他計画									
第2次富士見市教育振興基本計画									
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価			
事業名	子ども事業企画「怪皆亭」	年数回の公民館でのイベントを、メンバー（南畑小4～6年生の参加希望児童）が話し合いながら実施していく。様々な地域事業に参加することによって、異年齢間の交流や地域の人のつながりを大切にし、またスタッフの子どもたちの自主性を伸ばす。	①「南畑あそび隊」夏まつりへの参加②南畑地域を巡る「ナイトウォーク」開催③「なんばた青空市場」への参加④「アポなしサンタ」開催ほか（新型コロナウイルス感染拡大により①は中止、③はかかしコンテスト参加に変更）  継続年数：10年以上 事業予算額：16,000円	怪皆亭の自主事業は、開催方法を工夫し、できる範囲で開催することができた。  予算決算額：7,000円	開催方法を工夫・一部縮小するなど、メンバーの子どもたちがやりたいことをなるべくできるよう配慮した。一般の参加児童も、毎年楽しみにしている。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性	
担当課	南畑公民館					取組成果	B	3 次年度も継続	
基本目標	施策の柱					2 一定の成果を挙げている			
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実					実施手法			
基本目標③	市民間交流の促進						3 実施手法は適切で見直しの必要はない		
							満足度		
							2 やや満足		
本事業と関連のある他計画									
第2次富士見市教育振興基本計画									

計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価			
事業名	南畑地区体育祭支援	南畑地区の一大イベントであり、地域をあげての取組みである南畑地区体育祭を、地域の活性化と地域コミュニティ構築の場として支援する。	夏前の調整会議に始まり、実行委員会の会議等、当日も含め様々な支援を行う。 (新型コロナウイルス感染拡大により中止)  継続年数：10年以上 事業予算額： ー 円	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	感染拡大により中止となっていたが、地区体育祭は地域の活性化と地域コミュニティ構築の場であるため、開催できるよう支援していきたい。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性	
担当課	南畑公民館					取組成果	未実施	-	-
基本目標	施策の柱					実施手法			
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実					満足度			
基本目標①	市民との協働による事業の充実								
基本目標②	新たな人材の発掘								
基本目標③	市民間交流の促進								
本事業と関連のある他計画									
第2次富士見市教育振興基本計画									
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価			
事業名	南畑ふるさとまつり支援	公民館利用団体、サークル・地域団体等の活動成果発表の場、地域住民相互の親睦と交流の場として南畑公民館利用者の会が主催する「南畑ふるさとまつり」を支援する。	1月の第1回全体会に始まり、各部会会議等、3月の当日も含め、様々な支援を行う。  継続年数：10年以上 事業予算額： ー 円	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	感染拡大により中止となっていたが、大切な地域住民相互の親睦と交流の場であるため、開催できるよう開催方法などを検討したい。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性	
担当課	南畑公民館					取組成果	未実施	-	-
基本目標	施策の柱					実施手法			
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実					満足度			
基本目標①	市民との協働による事業の充実								
基本目標②	新たな人材の発掘								
基本目標③	市民間交流の促進								
本事業と関連のある他計画									
第2次富士見市教育振興基本計画									
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価			
事業名	南畑公民館利用者の会活動支援	南畑公民館を利用している団体・サークルの任意加入連携組織として「南畑公民館利用者の会」がある。その地域づくりを意識した自主的・自立的活動を支援する。	年度初めの役員会から始まり、各種会議や自主事業・事業協力等、様々な支援を行う。  継続年数：10年以上 事業予算額： ー 円	感染症対策のため、中止となった事業もあるが、開催方法の工夫などで開催できたものもあった。	団体・サークルの交流・意見交換の場として、開催方法を工夫するなど、できるだけ開催できるようにしたい。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性	
担当課	南畑公民館					取組成果	B	3	次年度も継続
基本目標	施策の柱					実施手法			
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実					満足度			
基本目標①	市民との協働による事業の充実					2 やや満足			
基本目標②	新たな人材の発掘								
基本目標③	市民間交流の促進								
本事業と関連のある他計画									
第2次富士見市教育振興基本計画									

計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	南畑お月見一座支援	地元南畑の人たちで構成されている劇団「南畑お月見一座」が、地域話題を盛り込んだ新作を毎年創り続けている。また防犯を目的とした寸劇を市内外で行っていることから、これからの地域づくりへの関心や意欲・防犯意識を高めあう団体として支援していく。	長編公演として、毎年2月に南畑ふれあい劇場として新作劇披露の場として支援している。また寸劇公演を2市1町のエリアを中心に高齢者サロン等での披露等、様々な支援を行う。  継続年数：10年以上	詐欺被害防止・交通安全の寸劇を4公演開催。	感染症対策のため、練習の仕方など工夫した。また団員の募集を引き続き行う。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	南畑公民館					取組成果	B	3 次年度も継続
基本目標	施策の柱					2 一定の成果を挙げている		
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実					実施手法		
基本目標①	市民との協働による事業の充実					3 実施手法は適切で見直しの必要はない		
基本目標②	新たな人材の発掘					満足度		
基本目標③	市民間交流の促進					2 やや満足		
本事業と関連のある他計画								
第2次富士見市教育振興基本計画								
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	地域子ども教室「南畑あそび隊」支援	南畑地域の子ども事業の中心であり、学年が違う子どもたち同士や子どもと地域住民をつなぐ「南畑あそび隊」。学校と地域をより深くつなぐ重要な事業であると位置づけ、積極的に支援する。  継続年数：10年以上	南畑小学校の授業がある月曜日の放課後に自由遊びを実施している「南畑あそび隊」を支援する。また7月の日曜日に開催される「あそび隊夏まつり」にも協力している。  (新型コロナウイルス感染拡大により中止)	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	感染拡大により中止となっていたが、学校と地域をより深くつなぐ重要な事業であるため、開催できるよう支援していきたい。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	南畑公民館					取組成果	未実施	-
基本目標	施策の柱					未実施		
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実					実施手法		
基本目標①	市民との協働による事業の充実					満足度		
基本目標②	新たな人材の発掘					-		
基本目標③	市民間交流の促進					-		
本事業と関連のある他計画								
第2次富士見市教育振興基本計画								
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	文化公演会	身近な施設で日本の伝統芸能文化に触れる。  継続年数：5～10年 事業予算額：10,000円	日時：令和4年2月19日（土）午後1時30分～2時30分（予定） 会場：南畑公民館 内容：落語 入場料：無料 主催：南畑公民館利用者の会・南畑公民館	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	感染拡大により中止となっていたが、南畑公民館で日本の伝統芸能文化に触れることができる大切な機会なので、開催できるよう開催方法などを検討したい。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	南畑公民館					取組成果	未実施	-
基本目標	施策の柱					未実施		
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実					実施手法		
基本目標①	市民との協働による事業の充実					満足度		
基本目標②	新たな人材の発掘					-		
基本目標③	市民間交流の促進					-		
本事業と関連のある他計画								
第2次富士見市教育振興基本計画								

計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	南畑まちづくり協議会支援	住民が主人公となって、南畑地域全体のまちづくり活動を行う「南畑地域まちづくり協議会」への支援を行うことを通し、地域住民相互の交流と地域の活性化を図る。	①「子育てサロンちびっこあおむし」でクリスマス会を共催で実施。②1月のもちつき交流会を支援する。③「南畑まちcafé」の開催を支援する。④農バルプロジェクトとタイアップした「まち協ニュースレター」の発行を支援する。等、様々な支援を行う。 (新型コロナウイルス感染拡大により③は中止)	12/9「子育てサロンちびっこあおむし」でクリスマス会実施 「まち協ニュースレター」5回発行	コロナ禍対応の為、飲食に関わる事業の実施はできなかったが、その他は工夫して実施できた。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	南畑公民館					取組成果	B	3 次年度も継続
基本目標	施策の柱					2 一定の成果を挙げている		
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実					実施手法		
基本目標①	市民との協働による事業の充実					2 手法は概ね適切である		
基本目標②	新たな人材の発掘					満足度	2 やや満足	
基本目標③	市民間交流の促進							
本事業と関連のある他計画								
第2次富士見市教育振興基本計画								
継続年数：10年以上 事業予算額：— 円								
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	南畑ふれあい劇場	地元素人劇団「南畑お月見一座」の新作劇初演の場として、その時代背景や地域課題を反映した劇を通して、楽しみながらも地域問題や課題を考える場とする。また身近な施設で気軽に演劇を鑑賞できる機会の充実を図る。	日時：令和4年2月5日（土）第1部午前11時～第2部午後2時～（予定） 会場：南畑公民館 入場料：無料 内容：お月見一座新作劇	感染症対策のため、令和4年6月11日(土)に延期	事業実施前に、感染症対策のため延期することも視野に入れた開催方法を検討していたため、大きな混乱もなく延期できた。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	南畑公民館					取組成果	未実施	—
基本目標	施策の柱					未実施		
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実					実施手法		
基本目標②	新たな人材の発掘					—		
基本目標③	市民間交流の促進					満足度	—	
基本目標③	市民との協働による事業の充実							
本事業と関連のある他計画								
第2次富士見市教育振興基本計画								
継続年数：10年以上 事業予算額：10,000円								
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	南畑公民館だより発行事業	地域住民で構成された編集委員会の視点で地域の話題や課題を取り上げ、地域情報や交流の場の広報紙として公民館情報と共に発信する。	月1回（2・8月除く）発行。A4判8ページ立て。館区内世帯・関係機関へ配布。月1回の編集会議では、特集等の紙面構成を検討。その他適宜取材を実施。	月1回（2・8月除く）発行。A4判8ページ立て。館区内世帯・関係機関へ配布。編集会議：月1回、その他適宜取材。発行部数：1,730部	まん延防止期間があり、取材や編集会議が難しい時期もあったが、誰もが楽しめる紙面を、休刊することなく、情報提供をすることができた。新たな編集委員の増員が課題。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	南畑公民館					取組成果	B	3 次年度も継続
基本目標	施策の柱					2 一定の成果を挙げている		
基本目標①	学習環境の整備					実施手法		
						2 手法は概ね適切である		
						満足度	2 やや満足	
本事業と関連のある他計画								
第2次富士見市教育振興基本計画								
継続年数：10年以上 事業予算額：— 円								

計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	南畑ぎやらりい	公民館の利用団体やサークル会員が、公民館施設を利用して制作した作品を展示することにより、サークルの活動内容等を公開し、交流の輪を広げる機会とする。	公民館ロビーにコーナー設置した展示スペースで、最長概ね1か月を目途に、各種団体の作品等を展示する。  継続年数：10年以上	展示数：15回	南畑小学校鼓笛隊のDVD上映など、コロナ禍で活動成果発表の場が少ない団体の展示ができ、来館者に見ていただいた。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	南畑公民館					取組成果	A	3 次年度も継続
基本目標	施策の柱					2 一定の成果を挙げている		
基本目標①	学習環境の整備					実施手法		
基本目標②	新たな人材の発掘					3 実施手法は適切で見直しの必要はない		
基本目標③	学習成果の発表機会の充実					満足度	3 満足	
基本目標④	市民間交流の促進							
本事業と関連のある他計画								
第2次富士見市教育振興基本計画								
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	公民館運営審議会南畑地区会議	南畑公民館の管理・運営・事業推進などを審議する。また、公民館事業に積極的に参加することで、実際の取り組み状況を把握し、さらに活性化を図る。	公民館利用団体や各種地域団体から選出された4人の委員により、概ね年4回の審議会を開催。  継続年数：10年以上 事業予算額： ー 円	日時：8/26、11/11、1/13 午後7時30分～ 会場：南畑公民館 会議室 参加人数：合計11人 内容：南畑公民館の事業について等 事業決算額：33,000円（謝礼 ※鶴瀬公民館予算）	予定より開催回数が減ってしまっただが、事業報告や事業の進行状況など、審議が必要な議題は協議することができた。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	南畑公民館					取組成果	B	3 次年度も継続
基本目標	施策の柱					2 一定の成果を挙げている		
基本目標①	市民との協働による事業の充実					実施手法		
基本目標②	推進体制の充実					2 手法は概ね適切である		
基本目標③	新たな人材の発掘					満足度	2 やや満足	
基本目標④	市民間交流の促進							
本事業と関連のある他計画								
第2次富士見市教育振興基本計画								
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	なんばた青空市場	生産者と消費者が直接交流する場を設けることによって、生産者の顔が見える地元生産物をPRし、コミュニケーションを図る。	市民による実行委員会が運営している。例年11月3日（祝）に南畑幼稚園隣接の田んぼにおいて開催。地元生産物（農産物）の販売や、各種模擬店・フリーマーケット、焼き芋販売やかかしコンテスト、さんだら飛ばし・かぼちゃの重さ当てコンテスト・米のつかみ取り等のイベントを開催している。  （新型コロナウイルス感染拡大により中止。代替事業として「かかしコンテスト」開催） かかしコンテスト 対象：一般 日時：10月19日（火）～11月3日（水・祝） 会場：南畑幼稚園近くの田んぼ 講師：ー 参加費：無料 募集人数：ー 継続年数：10年以上（なんばた青空市場） 事業予算額：112,000円	感染防止対策として、11月3日のなんばた青空市場は中止を決定。しかし、令和2年同様スピノフ企画として『2021年特別企画かかしコンテスト』のみを実施。審査は、審査員15人と一般投票(web・応募用紙での投票767票)で実施。  参加作品数：21作品	感染症対策のため、密にならない開催の仕方ができた。また、一般投票のやり方を複数設けることにより、多くの方の参加があった。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	南畑公民館					取組成果	B	3 次年度も継続
基本目標	施策の柱					2 一定の成果を挙げている		
基本目標③	市民間交流の促進					実施手法		
						2 手法は概ね適切である		
						満足度	2 やや満足	
本事業と関連のある他計画								
第2次富士見市教育振興基本計画								



計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価			
事業名	動画配信（Webの活用）	社会状況（新型コロナ）を踏まえた生涯学習の在り方を、施設に来館しなくとも可能な生涯学習としての一施策を実施する。	過去に実施した講座と同内容のものを中心にWeb配信した。「おうちで楽しむ公民館」と題して ①おうちでかんたん気軽に体操（PART1・PART2） ②おうちにあるものでおさかなつり ③アロマの虫よけスプレー作り ④ひと手間であらびきも立派なアート作品に！ ⑤【パネルシアター】ちびっこあおむし ⑦【パネルシアター】やさいマンのおふろでゴシゴシ！だれかな？ ⑧ふわっとしっとり「米粉のチョコどら焼きの作り方 さつまいもあん」 ⑨施設紹介 ⑩事業紹介の計10番組を配信した実績に基づき、動画配信に適する内容を精選し制作する。 継続年数：2年	①事業紹介 ②おうちでかんたん気軽に体操（PART2） ③【パネルシアター】ちびっこあおむし ④【パネルシアター】やさいマンのおふろでゴシゴシ！だれかな？ 4番組制作	特に若い世代（子育て世代）は、webや動画で情報を入手することが多く、来館するきっかけになった。来館者が来やすい・参加しやすい、開けた公民館として、時代に合った情報提供の仕方は必要。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性	
担当課	南畑公民館					取組成果	B	3 次年度も継続	
基本目標	施策の柱					2 一定の成果を挙げている			
基本目標①	学習環境の整備					実施手法			
							2 手法は概ね適切である		
							満足度		
							2 やや満足		
本事業と関連のある他計画		第2次富士見市教育振興基本計画							
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価			
事業名	施設維持管理事業	安心・安全な施設管理を目的とし、利用者目線での施設維持管理を図る。	①施設維持管理に関する各種業務委託を実施。 ②令和2年度実施の大規模改修工事の対象外部分を中心に、必要な修繕を実施。  継続年数：10年以上 事業予算額：2,305,000円	①各種施設維持委託を実施 ②中庭人工芝継目補修修繕、電気ボックスの固定修繕、和室1の錠前修繕、ガス漏れ検知器修繕を実施  事業決算額：2,025,150円	必要に応じて修繕を実施し、安全に利用できる施設として環境整備できている。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性	
担当課	南畑公民館					取組成果	A	3 次年度も継続	
基本目標	施策の柱					3 十分な成果を挙げている			
基本目標①	学習環境の整備					実施手法			
							3 実施手法は適切で見直しの必要はない		
							満足度		
							3 満足		
本事業と関連のある他計画		第2次富士見市教育振興基本計画							
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価			
事業名	親の学習講座（子育て学習支援事業お母さんのステップアップ講座）	親育ちの機会として、子育てなどに役立つ学習や体験を通して、仲間づくり、育児疲れの解消やリフレッシュの場を提供する。	・お母さんのステップアップ講座 対象：未就園児の親子 開催日時：6～3月 会場：水谷公民館 参加費：材料費など実費 募集人数：12名程度 継続年数：10年以上 予算額：105,000円	実施回数：年6回実施 会場：水谷公民館講座室など 参加者数(のべ)：37人 内容：食育、手芸、裁縫、アートなど 事業決算額：112,290円（講師謝礼及び保育スタッフ協力者謝礼）	本講座は、母親が育児からひととき離れ、リフレッシュしたり、他の母親たちと交流や親睦を深める機会として有効である。参加人数も多く安定しており、毎回参加いただいているリピーターもいる。新たな参加者を獲得するため、内容の検討を図っていききたい。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性	
担当課	水谷公民館					取組成果	A	3 次年度も継続	
基本目標	施策の柱					3 十分な成果を挙げている			
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実					実施手法			
							2 手法は概ね適切である		
							満足度		
							3 満足		
本事業と関連のある他計画		第2次富士見市教育振興基本計画							
富士見市健康増進計画・食育推進計画、富士見市歯科口腔保健推進計画後期計画									

計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価					
事業名	親の学習講座	少子化、核家族化、地域コミュニティの希薄化などを背景として、子育てをする親の不安や孤立感の深まりが問われている。講座を通じて、親自身の学びや気づきの機会、親同士の学び合いや交流の機会を作り出すことを目的とする。	不登校や引きこもり等の子育てをする親の不安や孤立感に悩む市民の学びの機会を提供する講演会を開催する。 対象：市民一般 開催日時：3月 会場：水谷公民館 参加費：なし 募集人数：40名程度 継続年数：5～9年 予算額：20,000円 (教育講演会と兼ねる)	日時：令和4年3月26日(土)午後1時～4時30分 会場：水谷公民館多目的ホール 講師：富田富士也氏（子ども家庭教育フォーラム代表） 参加者数：32人 事業決算額：80,000円（講師謝礼。80,000円の内、人権尊重啓発講座として生涯学習課20,000円支出）	不登校や引きこもりは、当事者に限らず多くの世代が共に考えなければならない問題である。地域の課題としてどう取り組んでいくかを考慮に入れながら、関係団体などと連携し、今後も継続して実施する。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性			
担当課	水谷公民館					取組成果	A	3 次年度も継続			
基本目標	施策の柱					3 十分な成果を挙げている					
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実					実施手法			2 手法は概ね適切である		
							満足度				
							3 満足				
本事業と関連のある他計画						第2次富士見市教育振興基本計画					
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価					
事業名	教育講演会	社会的問題となっている不登校や引きこもりなど、教育に関して幅広く学習する機会として実施するとともに、地域ネットワークづくりの一助とする。	不登校や引きこもり等の子育てをする親の不安や孤立感に悩む市民の学びの機会を提供する講演会を開催する。対象：市民一般 開催日時：3月 会場：水谷公民館 参加費：なし 募集人数：40名程度 継続年数：10年以上 予算額：60,000円（うち人間尊重啓発講座として、生涯学習課予算から20,000円）（親の学習講座と兼ねる）	日時：令和4年3月26日(土)午後1時～4時30分 会場：水谷公民館多目的ホール 講師：富田富士也氏（子ども家庭教育フォーラム代表） 参加者数：32人 事業決算額：80,000円（講師謝礼。80,000円の内、人権尊重啓発講座として生涯学習課20,000円支出）	不登校や引きこもりは、当事者に限らず多くの世代が共に考えなければならない問題である。地域の課題としてどう取り組んでいくかを考慮に入れながら、関係団体などと連携し、今後も継続して実施する。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性			
担当課	水谷公民館					取組成果	A	3 次年度も継続			
基本目標	施策の柱					3 十分な成果を挙げている					
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実					実施手法			2 手法は概ね適切である		
							満足度				
							3 満足				
本事業と関連のある他計画						第2次富士見市教育振興基本計画					
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価					
事業名	健康づくり事業	地域住民が身体を動かしながら親睦を深めることとともに、成人病予防・介護予防につながる健康な心身づくりを進める。	市民の健康づくりの一助となるよう、ノルディックウォーキングなどを開催する。 対象：市民一般 開催日時：9月～10月 会場：未定 参加費：なし 募集人数：20名程度 継続年数：5～9年 予算額：50,000円	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	例年、徒歩による地域内のウォーキングと秩父方面でのハイキング、2本立ての事業として取り組んでいる。事業開催が天候に左右されやすいという課題はあるが、参加者数の増加のための周知方法や実施内容を検討し、今後も継続する。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性			
担当課	水谷公民館					取組成果	未実施	未実施			
基本目標	施策の柱					実施手法			—		
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実					満足度				—	
							—				
							—				
本事業と関連のある他計画						第2次富士見市教育振興基本計画					
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価					
事業名	健康づくり事業	地域住民が身体を動かしながら親睦を深めることとともに、成人病予防・介護予防につながる健康な心身づくりを進める。	市民の健康づくりの一助となるよう、ノルディックウォーキングなどを開催する。 対象：市民一般 開催日時：9月～10月 会場：未定 参加費：なし 募集人数：20名程度 継続年数：5～9年 予算額：50,000円	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	例年、徒歩による地域内のウォーキングと秩父方面でのハイキング、2本立ての事業として取り組んでいる。事業開催が天候に左右されやすいという課題はあるが、参加者数の増加のための周知方法や実施内容を検討し、今後も継続する。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性			
担当課	水谷公民館					取組成果	未実施	未実施			
基本目標	施策の柱					実施手法			—		
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実					満足度				—	
							—				
							—				
本事業と関連のある他計画						第2次富士見市教育振興基本計画					



計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価								
事業名	水谷公民館企画運営委員会	市民と職員の協働による公民館運営の仕組みを整え、新たな事業展開に資する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>水谷文化祭における中心的役割</li> <li>館内の季節展示（七夕など）</li> <li>交流事業の実施（グラウンドゴルフ&amp;いも煮交流会など）</li> </ul> （旧水谷公民館利用者懇談会世話人会）  継続年数：5～9年 事業予算額：なし	リレー演奏動画、サークル・団体紹介動画作成の実施において、企画・運営の中心的役割を担った。  会議実施回数：2回	公民館企画運営委員会は、（今年度は実施できなかったが）利用者懇談会、水谷文化祭など、事業の協働運営には欠かすことのできない存在である。利用者らと公民館をつなぐ架け橋として、今後もしっかりと連携を図り、引き続き、充実した公民館運営を目指していく。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性						
担当課	水谷公民館					<table border="1"> <tr><td>取組成果</td></tr> <tr><td>3 十分な成果を挙げている</td></tr> <tr><td>実施手法</td></tr> <tr><td>2 手法は概ね適切である</td></tr> <tr><td>満足度</td></tr> <tr><td>3 満足</td></tr> </table>	取組成果	3 十分な成果を挙げている	実施手法	2 手法は概ね適切である	満足度	3 満足	A	3 次年度も継続
取組成果														
3 十分な成果を挙げている														
実施手法														
2 手法は概ね適切である														
満足度														
3 満足														
基本目標	施策の柱													
基本目標①	市民との協働による事業の充実													
基本目標②	新たな人材の発掘													
基本目標③	市民間交流の促進													
本事業と関連のある他計画		第2次富士見市教育振興基本計画												
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価								
事業名	水谷公民館だより発行事業	地域住民による編集委員会を中心に、地域課題や話題を掘り起こし、地域への関心を高める。また各種情報提供を通じて公民館活動や市民活動等の周知を図る。	市民編集委員（12名以内）により編集会議を月1回開催、特集記事のテーマ決定など行っている。  A3版両面刷り、館区内全戸配布（約16,000部）。  特集記事(オモテ面)及び「公民館からのお知らせ」(ウラ面)において、生涯学習情報を発信する。  継続年数：10年以上 事業予算額：鶴瀬公民館予算から支出	月1回の編集会議を開催し、10回発行。  事業決算額：鶴瀬公民館予算から支出	水谷地区の50年、本郷中学校開校50周年、水谷地域で観察できる野鳥など、地域の問題を掘り起こした特集となった。さらに、地域の問題を掘り下げ、地域への愛着を育む紙面づくりを目指していく。また、公民館からの情報発信の手段としての活用も図っていく。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性						
担当課	水谷公民館					<table border="1"> <tr><td>取組成果</td></tr> <tr><td>3 十分な成果を挙げている</td></tr> <tr><td>実施手法</td></tr> <tr><td>3 実施手法は適切で見直しの必要はない</td></tr> <tr><td>満足度</td></tr> <tr><td>3 満足</td></tr> </table>	取組成果	3 十分な成果を挙げている	実施手法	3 実施手法は適切で見直しの必要はない	満足度	3 満足	A	3 次年度も継続
取組成果														
3 十分な成果を挙げている														
実施手法														
3 実施手法は適切で見直しの必要はない														
満足度														
3 満足														
基本目標	施策の柱													
基本目標①	学習環境の整備													
本事業と関連のある他計画		第2次富士見市教育振興基本計画												
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価								
事業名	水谷文化祭	公民館利用団体、サークル、各種定期利用団体の活動の成果の発表や、誰もが気軽に参加できる多彩な催しを通して、地域住民相互の交流と親睦を深める。	公民館利用団体、サークル活動の成果発表。舞台発表、展示発表、模擬店、あそびコーナーなど。  対象：市民 開催日時：11月上旬 会場：水谷公民館 参加費：ナシ 募集人数：特にナシ 予算額：10,000円 主催：水谷文化祭実行委員会  継続年数：10年以上	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	コロナ禍により2年連続して中止となった。地域住民相互の交流と親睦を深めるための重要な事業であることから、来年度以降も継続して実施する。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性						
担当課	水谷公民館					<table border="1"> <tr><td>取組成果</td></tr> <tr><td>未実施</td></tr> <tr><td>実施手法</td></tr> <tr><td>—</td></tr> <tr><td>満足度</td></tr> <tr><td>—</td></tr> </table>	取組成果	未実施	実施手法	—	満足度	—	未実施	—
取組成果														
未実施														
実施手法														
—														
満足度														
—														
基本目標	施策の柱													
基本目標③	学習成果の発表機会の充実													
基本目標③	市民間交流の促進													
本事業と関連のある他計画		第2次富士見市教育振興基本計画												

計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	公民館運営審議会水谷地区会議	水谷公民館の運営・事業・施設維持管理等についての課題を中心に意見交換、協議を行うことを通じて、各種事業展開に活かしていく。	公民館利用団体や各種地域団体から選出された4人の委員により、概ね年4回の審議会を開催。  継続年数：10年以上 事業予算額：鶴瀬公民館の予算から支出	「コロナ禍における新しい生活様式の中での施設の在り方」について協議した。  実施回数：4回 会場：水谷公民館会議室など 事業決算額：鶴瀬公民館の予算から支出	令和元年度からの継続テーマとして、「学校支援ボランティア制度」の実施に向けて、具体的な協議を進めていく予定であったが、コロナ禍により取り組むことができなかった。左記のテーマについて1年間協議したことを踏まえ、引き続き、調査研究を進めていくことが望ましいと考える。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	水谷公民館					取組成果	A	3 次年度も継続
基本目標	施策の柱					3 十分な成果を挙げている		
基本目標①	市民との協働による事業の充実					実施手法		
基本目標①	推進体制の充実					3 実施手法は適切で見直しの必要はない		
基本目標②	新たな人材の発掘					満足度	3 満足	
基本目標③	市民間交流の促進							
本事業と関連のある他計画								
第2次富士見市教育振興基本計画								
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	施設維持管理事業	安心・安全・快適な施設提供に向けて、市民・利用者目線で施設の維持管理を図る。	①施設維持管理に関する各種業務委託、修繕の実施。 ②施設老朽化等に伴う、各種工事の実施。 ③公民館活動サークルや地域住民の作品展示、季節展示など、施設内の景観や居心地の良い空間を作る。  継続年数：10年以上 事業予算額：①2,870,000円 ②18,752,000円 ③なし	①清掃業務、空調設備、エレベーター、自動ドアなどの業務委託。また、多目的ホール排煙窓オペレーター、非常灯、多目的トイレドア、陶芸用ガスメーター・調整器などの修繕。 ②キュービクル(高圧受電設備)更新工事 ③絵手紙などの活動サークルや地域住民の作品展示、クリスマスなどの季節展示、ロビーdeコンサート(3月29日(火))、「自習空間」の実施(学校の夏季休業期間中を中心に、勉強を目的とした中学生以上の学生等に施設の一部を開放)  事業決算額：①2,168,760円 ②16,566,550円 ③なし	利用者が安全で快適に利用できることが施設を維持する上で最も配慮すべき点である。こうした視点から、施設改修や備品整備などを実施している。竣工から40年以上経過し、雨漏りや照明機器の未LED化など課題も多いが、適切な維持管理に努めている。より快適な施設を目指し、引き続き取り組んでいきたい。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	水谷公民館					取組成果	A	3 次年度も継続
基本目標	施策の柱					3 十分な成果を挙げている		
基本目標①	学習環境の整備					実施手法		
						3 実施手法は適切で見直しの必要はない		
						満足度	3 満足	
本事業と関連のある他計画								
第2次富士見市教育振興基本計画 富士見市公共施設等総合管理方針								
富士見市公共施設個別施設計画								
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	学習情報の発信、提供・相談窓口の充実	生涯学習支援としてイベント等の情報の発信、提供を行い、職員の専門性の向上に努め、学習等相談窓口の充実を図る。	市ホームページ、専用のYouTubeチャンネルや施設の情報コーナーでイベント等の情報発信・提供を行い、相談窓口を随時開設する。  対象：一般 時期：随時 会場：水谷東公民館 外 参加費：－ 募集人数：－  継続年数：10年以上 事業予算額：－	・YouTubeチャンネルによる情報発信 時期：随時 内容：「ポッチャ勉強会」「いかだを作ろう」 ・ホームページ、情報コーナーで情報発信・提供、学習等の相談 時期：随時	ホームページやSNS、動画配信により今後もタイムリーな情報発信に努める。 利用者が最新情報を入手しやすい情報コーナーとして今後も整備に努める。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	水谷東公民館					取組成果	B	3 次年度も継続
基本目標	施策の柱					2 一定の成果を挙げている		
基本目標①	学習環境の整備					実施手法		
						2 手法は概ね適切である		
						満足度	3 満足	
本事業と関連のある他計画								
第2次富士見市教育振興基本計画								

計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	公民館だより発行事業	地域情報の発信、公民館情報の提供や地域課題の掘り起こしを図り、また、紙面を通じた地域交流を図ることを目的とする。	地域住民からなる編集委員を中心とした、公民館だより「ひがし」の編集、発行。 対象：地域住民 時期：毎月1回 2,900部発行 会場：－ 参加費：－ 募集人数：－  継続年数：10年以上 事業予算額：30,000円（報償費） 連携・協力団体：公民館だより編集委員会	時期：毎月1回、水谷東4町会へ全戸配布 2,900部 編集委員：8人 決算額（事業協力者謝礼）：30,000円	身近な地域情報誌として公民館事業の情報や地域課題の投げかけを行うとともに、紙面を通じた地域交流や人材の掘り起こしにつながっている。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	水谷東公民館					取組成果	A	3 次年度も継続
基本目標	施策の柱					3 十分な成果を挙げている		
基本目標①	学習環境の整備					実施手法		
						2 手法は概ね適切である		
						満足度		
						3 満足		
本事業と関連のある他計画								
第2次富士見市教育振興基本計画								
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	川の探検隊	地域を流れる柳瀬川を活用し、自然や環境について学ぶ機会とするとともに、地域への愛着醸成を図る。	柳瀬川の水質検査、魚とり、学習会を実施 対象：一般 時期：6月 会場：水谷東公民館、柳瀬川 参加費：－ 募集人数：－  継続年数：10年以上 事業予算額：15,000円（報償費） 連携・協力団体：やなせ川いかだラリー実行委員会	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。次年度に向けて、開催方法の工夫などについて検討したい。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	水谷東公民館					取組成果	未実施	-
基本目標	施策の柱					未実施		
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実					実施手法		
基本目標②	地域資源を活かした生涯学習の提供					-		
						満足度		
						-		
本事業と関連のある他計画								
第2次富士見市教育振興基本計画								
第2次富士見市環境基本計画								
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	子育て応援の勉強室	家庭教育支援事業として、親の学びや育ちのを応援することを目的とする。	学習講座の実施 対象：小中保護者 時期：未定 会場：水谷東公民館 ※オンラインでの配信も実施予定 参加費：－ 募集人数：30名  継続年数：10以上 事業予算額：20,000円（報償費） 連携・協力団体：地域小中PTA 外	開催日：2月3日、2月15日 対象：小中学生の保護者 内容：子どもの食育講座 参加者：延べ42人 決算額（講師謝礼）：30,000円	アンケート結果から高い満足度を得た。今後も保護者が気軽に学べる機会として内容の充実や周知に努める。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	水谷東公民館					取組成果	A	3 次年度も継続
基本目標	施策の柱					3 十分な成果を挙げている		
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実					実施手法		
						2 手法は概ね適切である		
						満足度		
						3 満足		
本事業と関連のある他計画								
第2次富士見市教育振興基本計画								

計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価								
事業名	子ども公民館事業	子どもが公民館活動を体験し、公民館に慣れ親しむことを目的とし、将来の公民館活動の活性化を図る。	年間5～7回料理教室等を実施 対象：小学生 時期：通年 会場：水谷東公民館 参加費：実費徴収 募集人数：10～30名  継続年数：10年以上 事業予算額：30,000円（報償費） 連携・協力団体：公民館利用団体 外	新型コロナウイルス感染症の影響により1回のみ開催。 開催日：12月26日（日） 対象：小学生と保護者 内容：正月飾りをつくる教室 参加者：4組9人 決算額（事業協力者謝礼）：5,000円	例年人気の料理や七宝焼き教室が実施できなかったが、将来的な公民館運営の活性化に向け子どもたちにアピールする事業の継続に努める。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性						
担当課	水谷東公民館					取組成果	B	3 次年度も継続						
基本目標	施策の柱													
基本目標②	新たな人材の発掘													
基本目標②	地域の人材を活かした学習機会の提供													
基本目標③	市民間交流の促進													
本事業と関連のある他計画						第2次富士見市教育振興基本計画		健康ライフ☆ふじみ						
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価								
事業名	施設維持管理事業	誰もが使いやすく、安全で快適に施設が利用できるよう施設の維持管理を図る。	設備の保守点検等各種業務の委託や修繕の適時発注、備品の整備等 対象：－ 時期：通年 会場：－ 参加費：－ 募集人数：－  継続年数：10年以上 事業予算額：4,163,000円	各種設備の保守点検、業務委託のほか、主な修繕として自動水栓交換（臨時交付金活用）、エレベーターホール照明のLED化などを実施した。 決算額：3,960,924円	安全で快適な施設提供を行うため利用者の視点に立った設備更新や維持管理に努める。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性						
担当課	水谷東公民館					取組成果	B	3 次年度も継続						
基本目標	施策の柱													
基本目標①	学習環境の整備													
本事業と関連のある他計画									第2次富士見市教育振興基本計画		富士見市公共施設等総合管理方針		富士見市公共施設個別施設計画	
本事業と関連のある他計画									第2次富士見市教育振興基本計画		富士見市公共施設等総合管理方針		富士見市公共施設個別施設計画	
計画の位置付け						事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価				
事業名	熟年学級	高齢者の生きがいづくりを目的とする。	全体学習会と各部活動の実施 対象：60歳以上の地域住民 時期：6～3月 会場：水谷東公民館 外 参加費：500円 募集人数－  継続年数：10年以上 事業予算額：140,000円（報償費） 連携・協力団体：熟年学級運営委員会	新型コロナウイルス感染症の影響により全体会・クラブ活動の一部中止 全体会：5回開催 参加者：延べ116人  クラブ活動10種目 参加者：延べ354人 決算額（講師謝礼）：100,000円	高齢者の生きがいづくり、交流の場として内容の充実を図り継続する。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性						
担当課	水谷東公民館					取組成果	A	3 次年度も継続						
基本目標	施策の柱													
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実													
基本目標③	市民間交流の促進													
本事業と関連のある他計画									第2次富士見市教育振興基本計画		第8期富士見市高齢者保健福祉計画		富士見市地域福祉計画	

計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	豆の木学校	次世代を担う子どもたちの社会性の育成や地域のなかでの繋がりをづくり出し、人材育成を目的とする。	集団生活体験、レクリエーション活動の実施 対象：地域の小学生 時期：8・12月 会場：水谷東公民館 外 参加費：実費徴収 募集人数：－  継続年数：10年以上 事業予算額：10,000円（報償費） 連携・協力団体：おむすび少年団、参加者の保護者	新型コロナウイルス感染症の影響により夏季事業は中止し冬季(12/18,19)のみ開催。 参加者延べ44人 決算額（事業協力者謝礼）5,000円	かつての参加者が指導員となり地域活動へのつながり等成果がみられたため地域人材育成の観点も含め、今後も継続していく。 夏季開催時の猛暑対策が必要。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	水谷東公民館					<b>A</b>  3 次年度も継続		
基本目標	施策の柱							
基本目標②	新たな人材の発掘							
本事業と関連のある他計画								
第2次富士見市教育振興基本計画						3 十分な成果を挙げている		
						実施手法		
						2 手法は概ね適切である		
						満足度		
						3 満足		
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	水谷東ふれあいサロン運営事業	介護予防を目的とする。	各種介護予防事業の実施 対象：地域の高齢者 時期：通年 月～土 会場：水谷東ふれあいサロン 参加費：－ 募集人数：－  継続年数：10年以上 事業予算額：－ 連携・協力団体：水谷東ふれあいサロン運営委員会	新型コロナウイルス感染症の影響により一部事業中止 介護予防関連施設「ふれあいサロン」を活用した各種介護予防事業の開催 参加者延べ3,663人	水谷東ふれあいサロン運営委員会主催による介護予防事業への支援・協力を努める。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	水谷東公民館					<b>B</b>  3 次年度も継続		
基本目標	施策の柱							
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実							
本事業と関連のある他計画								
第2次富士見市教育振興基本計画						2 一定の成果を挙げている		
健康ライフ☆ふじみ						実施手法		
富士見市地域福祉計画						2 手法は概ね適切である		
						満足度		
						2 やや満足		
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	水谷東文化祭	公民利用団体等の活動成果を発表する機会を充実し、学習等の活動を深めるとともに地域住民の交流を図る。	展示、舞台、模擬店等 対象：一般 時期：11月 会場：水谷東公民館 外 参加費：－ 募集人数：－  継続年数：10年以上 事業予算額：－ 連携・協力団体：水谷東文化祭実行委員会	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。次年度に向けて、開催方法の工夫などについて検討したい。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	水谷東公民館					<b>未実施</b>  ー		
基本目標	施策の柱							
基本目標③	学習成果の発表機会の充実							
基本目標③	市民間交流の促進							
本事業と関連のある他計画								
第2次富士見市教育振興基本計画						未実施		
						実施手法		
						ー		
						満足度		
						ー		

計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	やなせ川いかだラリー	地域を流れる柳瀬川を活用し、自然や環境について学ぶ機会とするとともに、地域への愛着醸成を図る。	参加者が作製したいかだで川を下り、パフォーマンスを競う 対象：一般 時期：7～8月 会場：水谷東公民館、柳瀬川 参加費：1,000円 募集人数：－  継続年数：10年以上 事業予算額：60,000円（報償費） 連携・協力団体：やなせ川いかだラリー実行委員会	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。次年度に向けて、開催方法の工夫などについて検討したい。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	水谷東公民館					取組成果	未実施	－
基本目標	施策の柱					実施手法		
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実					－		
基本目標②	地域資源を活かした生涯学習の提供					満足度		
						－		
本事業と関連のある他計画								
第2次富士見市教育振興基本計画								
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	デジタル公民館事業	公民館事業のDX推進を図る。	ICTを活用したオンライン講座等の事業を実施する 対象：一般 時期：未定 会場：水谷東公民館 外 参加費：－ 募集人数：－  継続年数：新規 事業予算額：－	HPやSNSにより「ポッチャ勉強会」「いかだを作ろう」の動画配信、イベントページの随時更新、「すまいるナビ」でのイベント情報発信を実施。	HPやSNS、動画配信によるタイムリーな情報発信の継続に努める。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	水谷東公民館					取組成果	B	3 次年度も継続
基本目標	施策の柱					2 一定の成果を挙げている		
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実					実施手法		
						2 手法は概ね適切である		
						満足度		
						2 やや満足		
本事業と関連のある他計画								
第2次富士見市教育振興基本計画								
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	(仮) 定活倶楽部	新たな公民館利用者や地域の人材発掘を目的とする。	定年活動として趣味や仲間を見つける事業 対象：40～50歳代 時期：未定 会場：水谷東公民館 外 参加費：－ 募集人数：－  継続年数：新規 事業予算額：－	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	水谷東公民館					取組成果	未実施	－
基本目標	施策の柱					実施手法		
基本目標②	新たな人材の発掘					－		
						満足度		
						－		
本事業と関連のある他計画								
第2次富士見市教育振興基本計画								

計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価						
事業名	親子体験事業	公民館活動への新たな参加者を増やすことを目的とする。	陶芸、いけばな等の体験事業 対象：小学生親子 時期：未定 会場：水谷東公民館 参加費：－ 募集人数：－  継続年数：新規 事業予算額：－	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。次年度に向けて、開催方法の工夫などについて検討したい。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性				
担当課	水谷東公民館					取組成果	未実施	－				
基本目標	施策の柱					実施手法						
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実					満足度						
基本目標②	新たな人材の発掘					満足度						
本事業と関連のある他計画						第2次富士見市教育振興基本計画						
計画の位置付け						事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	地域問題学習会	地域課題について、学習する機会を提供し、課題解決、まちづくり推進を目的とする。	対象：一般 時期：7月 会場：水谷東公民館 参加費：－ 募集人数：－  継続年数：10年以上 事業予算額：10,000円（報償費） 連携・協力団体：水谷東安心まちづくり協議会	成年後見制度をテーマとした講座を11/30開催。参加者39人 決算額0円（社協から講師派遣）	地域の身近な課題について住民同士が学習する機会を提供しており、まちづくり協議会との連携により今後も継続する。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性				
担当課	水谷東公民館					取組成果	B	3 次年度も継続				
基本目標	施策の柱					実施手法						
基本目標③	生涯学習を通じたまちづくりの推進					満足度						
本事業と関連のある他計画						第2次富士見市教育振興基本計画						
計画の位置付け						事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	子育てサロン					子育ての不安や孤立感の軽減を目的とする。	交流の場として人形劇やコンサート等を実施 対象：乳幼児と保護者 時期：通年 会場：水谷東公民館 参加費：－ 募集人数：－  継続年数：10年以上 事業予算額：66,000円（報償費） 連携・協力団体：公民館利用団体等	新型コロナウイルス感染症の影響により10回中2回中止 参加者延べ54人 決算額（講師謝礼20,000円 事業協力者謝礼38,000円）	保護者の気分転換や憩いの機会とともに子育てへの不安解消につながる事業としてサポーターの充実を図りながら継続する。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	水谷東公民館	取組成果	B	3 次年度も継続								
基本目標	施策の柱	実施手法										
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実	満足度										
基本目標②	地域の人材を活かした学習機会の提供	満足度										
本事業と関連のある他計画		第2次富士見市教育振興基本計画										

計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	音楽の夕べ	生演奏と音楽に触れ、地域交流を図る。	対象：一般 時期：12月 会場：水谷東公民館 参加費：－ 募集人数：－  継続年数：10年以上 事業予算額：20,000円（報償費） 連携・協力団体：町会	声楽家の歌唱と伴奏により芸術に親しみながら、地域交流が図られた。 12/4開催 参加者43人 決算額（講師謝礼）30,000円	音楽の夕べ終了後のイルミネーション点灯式と併せ冬の風物詩として地域に定着しており今後も継続する。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	水谷東公民館					A	3 次年度も継続	
基本目標	施策の柱							
基本目標③	市民間交流の促進							
本事業と関連のある他計画								取組成果
第2次富士見市教育振興基本計画				実施手法				
				3 実施手法は適切で見直しの必要はない				
				満足度	3 満足			
				3 満足				
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	仙人体操教室	地域住民の心身の健康増進と交流。	対象：一般 時期：未定 会場：水谷東公民館 参加費：－ 募集人数：－  継続年数：3年 事業予算額：20,000円（報償費） 連携・協力団体：	開催日：2月3日、2月10日、2月17日 内容：健康増進事業（タイ式ヨガ） 参加者：延べ33人 決算額（講師謝礼）：15,000円	心身ともにリフレッシュする事業として好評を得ているため、参加者同士の交流も図りながら、継続する。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	水谷東公民館					A	3 次年度も継続	
基本目標	施策の柱							
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実							
本事業と関連のある他計画								取組成果
第2次富士見市教育振興基本計画				実施手法				
				2 手法は概ね適切である				
				満足度	3 満足			
				3 満足				
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	水谷東イエローカフェ	地域交流の場として、誰もが気軽に公民館に来館できる雰囲気づくりを目的とする。	対象：一般 時期：未定 会場：水谷東公民館 参加費：－ 募集人数：－  継続年数：2年 事業予算額：－ 連携・協力団体：公民館運営審議会委員	11/28開催 参加者61人 公民館運営審議会水谷東地区委員の連携協力	地域交流の場として、気軽に入れる、利用できる公民館をアピールするため継続に努める。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	水谷東公民館					B	3 次年度も継続	
基本目標	施策の柱							
基本目標③	市民間交流の促進							
本事業と関連のある他計画								取組成果
第2次富士見市教育振興基本計画				実施手法				
				2 手法は概ね適切である				
				満足度	3 満足			
				3 満足				

計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価					
事業名	パソコン相談室	学習相談窓口の充実を図る。	対象：一般 時期：通年 会場：水谷東ふれあいサロン 参加費：－ 募集人数：－  継続年数：10年以上 事業予算額：－ 連携・協力団体：公民館PCサポートクラブ	毎週火曜日実施 新型コロナウイルス感染症の影響により一部中止 相談者数：延べ21人 スタッフ：延べ47人	スタッフの高齢化や初心者対象のパソコン相談ニーズの減少に伴い令和3年度で事業終了とする。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性			
担当課	水谷東公民館					取組成果	C	1 単年度事業／終了			
基本目標	施策の柱					1 成果が見られない					
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実					実施手法					
基本目標①	学習環境の整備					1 見直しが必要である					
基本目標②	地域の人材を活かした学習機会の提供					満足度	2 やや満足				
本事業と関連のある他計画											
第2次富士見市教育振興基本計画											
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価					
事業名	水谷東安心まちづくり協議会との連携・支援	連携、支援により地域のまちづくり推進を図る。	対象：－ 時期：通年 会場：－ 参加費：－ 募集人数：－  継続年数：9年 事業予算額：－ 連携・協力団体：水谷東安心まちづくり協議会	住民主体のまちづくりを推進するため地域の拠点施設である公民館が事務局として活動の連携支援を実施。参加者 まち協役員延べ20人 部会員76人	地域の安全安心なまちづくりや活性化に寄与しているため、今後も連携支援に努める。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性			
担当課	水谷東公民館					取組成果	A	3 次年度も継続			
基本目標	施策の柱					3 十分な成果を挙げている					
基本目標③	生涯学習を通じたまちづくりの推進					実施手法					
						2 手法は概ね適切である					
						満足度	3 満足				
本事業と関連のある他計画											
第2次富士見市教育振興基本計画											
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価					
事業名	地域活動との連携・支援支援	地域で実施する様々な行事等で連携、支援することにより地域のまちづくりを推進する。	対象：－ 時期：通年 会場：－ 参加費：－ 募集人数：－  継続年数：10年以上 事業予算額：－ 連携・協力団体：町会等	まちづくり協議会をはじめとする地域活動の支援に努めた。	コロナ禍により地域活動が中止や縮小となる中、高齢者の生きがいづくりや交流の機会が減少傾向にある。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性			
担当課	水谷東公民館					取組成果	B	2 次年度の取組は未定			
基本目標	施策の柱					2 一定の成果を挙げている					
基本目標③	生涯学習を通じたまちづくりの推進					実施手法					
						2 手法は概ね適切である					
						満足度	2 やや満足				
本事業と関連のある他計画											
第2次富士見市教育振興基本計画											

計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価					
事業名	縄文の森コンサート	水子貝塚公園を活用し、市民に本物の楽器、楽曲に親しんでいただくことを目的とする。	毎年、伝統的な楽器を使用した演奏会を実施している。 対象：一般 時期：未定 会場：水子貝塚公園内展示館 参加費：－ 募集人数：－  継続年数：10年以上 事業予算額：20,000円（報償費）	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	令和元～3年度と新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止になった。 令和4年度以降は、開催する際には、感染拡大防止対策や内容について検討しながら実施していく必要がある。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性			
担当課	水子貝塚資料館					取組成果	未実施	－			
基本目標	施策の柱					実施手法					
基本目標②	地域資源を活かした生涯学習の提供					満足度					
本事業と関連のある他計画											
第2次富士見市教育振興基本計画											
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価					
事業名	体験！いつでもセブン	誰もが楽しめる体験を実施し、地域の歴史や文化を学んでもらうとともに、市民間交流の促進を図る。	土・日曜日、祝日や春休みなどの長期休暇中に、まが玉づくりや古代の鏡づくりなどの体験を行っている。 対象：市民 時期：随時 会場：水子貝塚資料館 参加費：無料～800円 募集人数：－  継続年数：10年以上 事業予算額：10,000円 連携・協力団体：市民学芸員	まが玉づくり、古代の鏡づくり、貝輪づくりなど7種類の体験を行った。  日時：通年（土日祝、長期休暇中） 会場：水子貝塚資料館 参加人数：延べ371人 事業決算額：0円	コロナ禍による人数制限もあり、参加者が減少している。今後は実施方法をより工夫し、参加者を増加させたい。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性			
担当課	水子貝塚資料館					取組成果	A	3 次年度も継続			
基本目標	施策の柱					3 十分な成果を挙げている					
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実					実施手法					
基本目標②	地域資源を活かした生涯学習の提供					2 手法は概ね適切である					
基本目標③	市民間交流の促進					満足度					
						3 満足					
本事業と関連のある他計画											
第2次富士見市教育振興基本計画											
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価					
事業名	土曜おもしろミュージランド	身近な素材で手軽にできる体験を実施し、水子貝塚公園に親んでもらうとともに、地域の歴史や文化を学んでもらうことを目的とする。	毎月1～2回、土曜日に身近な材料で手軽にできる様々な体験を行っている。 対象：一般 時期：毎月1～2回 会場：水子貝塚資料館 参加費：100～300円程度 募集人数：－  継続年数：10年以上 連携・協力団体：市民学芸員	はにわづくり、草木染め、アンギン編みなどの体験を行った。  日時：毎月1～2回、土曜日 会場：水子貝塚公園・資料館 参加人数：延べ148人 事業決算額：0円	コロナ禍による人数制限の中でも、多くの方に参加いただけた。今後は現在あるメニューに加えて、新たなメニューを考える必要がある。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性			
担当課	水子貝塚資料館					取組成果	A	3 次年度も継続			
基本目標	施策の柱					3 十分な成果を挙げている					
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実					実施手法					
基本目標②	地域資源を活かした生涯学習の提供					2 手法は概ね適切である					
基本目標②	地域の人材を活かした学習機会の提供					満足度					
基本目標③	学習成果の活用機会の創出					3 満足					
本事業と関連のある他計画											
第2次富士見市教育振興基本計画											

計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	夏休み縄文体験	縄文時代の生活を体験してもらうことで、地元の当時の歴史に興味を持ってもらうことを目的とする。	毎年夏休み期間中に、火起こしや土器づくりなど縄文時代の生活を体験することができる。 対象：小学4～6年生 時期：7月 会場：水子貝塚資料館 参加費：1,000円 募集人数：15人 継続年数：10年以上 事業予算額：20,000円（報償費）、10,000円（消耗品費） 連携・協力団体：資料館友の会（土器づくり部）	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	コロナ禍や天候等の理由によって中止になっている。 4年度以降はコロナ禍でも開催できるような工夫や内容について検討する必要がある。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	水子貝塚資料館					取組成果	未実施	—
基本目標	施策の柱					実施手法		
基本目標②	地域資源を活かした生涯学習の提供					満足度		
基本目標③	市民間交流の促進					満足度		
						満足度		
本事業と関連のある他計画								
第2次富士見市教育振興基本計画								
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	ふじみ考古学教室	毎年度の企画展のテーマに合わせた講演会を実施し、市民が文化財に親しんでもらうことを目的とする。	毎年度の企画展のテーマに沿った講演会を実施する。 対象：一般 時期：未定 会場：水子貝塚資料館 参加費：— 募集人数：30人 継続年数：10年以上 事業予算額：25,000円（報償費）	令和3年度企画展「埼玉の四大貝塚」の内容に沿った講演会を実施。 日時：令和4年3月26日 会場：水子貝塚資料館 講師：春日部市職員 さいたま市職員 蓮田市職員 （いずれも学芸員） 参加人数：34人 事業決算額：30,000円	毎年度開催する企画展に関するテーマを設定し、専門家による講演の開催により、企画展のテーマを深く伝えることができ、見学者に伝えることができるため、今後とも継続していく。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	水子貝塚資料館					取組成果	A	3 次年度も継続
基本目標	施策の柱					実施手法		
基本目標②	地域資源を活かした生涯学習の提供					満足度		
基本目標③	市民間交流の促進					満足度		
						満足度		
本事業と関連のある他計画								
第2次富士見市教育振興基本計画								
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	土器づくり教室	土器づくりの一連の作業（粘土こねから焼成まで）を行うことによって、地域の歴史や文化を学んでもらうことを目的とする。	富士見市内の遺跡から出土した縄文土器をモデルに土器の製作を行う(全4回)。 対象：一般 時期：1～2月 会場：水子貝塚資料館 参加費：500円 募集人数：15人 継続年数：10年以上 事業予算額：40,000円（報償費） 連携・協力団体：資料館友の会（土器づくり部会）	市内から出土した縄文土器をモデルに、最初の粘土こねから最後の焼成まで行い、土器を製作した。 日時：令和4年1月23日 1月30日・2月6日 2月27日 会場：水子貝塚資料館 講師：当館学芸員 参加人数：7人 事業決算額：40,000円	新型コロナウイルス感染拡大防止の対策をしており、参加者も少なかったが、幅広く参加してもらうための工夫が必要。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	水子貝塚資料館					取組成果	A	3 次年度も継続
基本目標	施策の柱					実施手法		
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実					満足度		
基本目標②	地域資源を活かした生涯学習の提供					満足度		
基本目標③	市民間交流の促進					満足度		
本事業と関連のある他計画								
第2次富士見市教育振興基本計画								

計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	ふじみジュニア考古学クラブ	考古学についての基礎学習や体験を通して、富士見市の歴史や遺跡に興味をもってもらうことを目的とする。	大学の教授や資料館職員が講師となり、考古学について講義や体験を通して楽しく学ぶ。 対象：小学4～6年生 時期：10～12月 会場：水子貝塚資料館他 参加費：300円程度 募集人数：15人 継続年数：9年 事業予算額：25,000円（報償費）	大学教授による講義（まが玉について）、遺跡探訪、資料調査・展示等を行った。  日時：10月16日・10月30日・11月13日・11月27日・12月11日 講師：大学教授・当館学芸員 参加人数：8人 事業決算額：20,000円	コロナ禍での感染防止対策を行ったこともあり、参加者が少なかった。今後は周知の方法等を検討していく必要がある。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	水子貝塚資料館							
基本目標	施策の柱							
基本目標②	地域資源を活かした生涯学習の提供							
基本目標③	市民間交流の促進							
本事業と関連のある他計画						取組成果	A	3 次年度も継続
第2次富士見市教育振興基本計画						3 十分な成果を挙げている		
						実施手法		
						2 手法は概ね適切である		
						満足度		
						3 満足		
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	水子貝塚星空シアター	水子貝塚公園を活用し、市民間交流の推進を図るとともに、地域の歴史や文化を学んでもらうことを目的とする。	毎年9月の第1土曜日に、水子貝塚公園を会場に実施している。広場での縄文体験や御神輿などの行列、ステージでの和太鼓の演奏やミニライブ、そして、夜には野外での映画鑑賞といった様々なイベントがある。 対象：一般 時期：9月第1土曜日 会場：水子貝塚公園 参加費：－ 募集人数：－ 継続年数：10年以上 事業予算額：42,000円（消耗品費） 1,398,000円（水子貝塚 星空シアター補助金） 連携協力団体：水子貝塚星空シアター実行委員会・市民学芸員	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	令和2・3年度と新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止になった。 令和4年度以降は、開催する際に、内容や対策を検討しながら実施していく必要がある。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	水子貝塚資料館							
基本目標								
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実							
基本目標②	地域資源を活かした生涯学習の提供							
基本目標③	市民間交流の促進							
本事業と関連のある他計画						取組成果	未実施	－
第2次富士見市教育振興基本計画						未実施		
						実施手法		
						－		
						満足度		
						－		
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	市民学芸員育成事業	生涯学習社会にふさわしい市民に開かれた資料館事業を市民とともに創出することを目的とする。	生涯学習社会に相応しい市民に開かれた資料館事業を市民と共に創出するため、市民学芸員の育成を行う。  対象：市民学芸員 時期：随時 会場：水子貝塚資料館 参加費：－ 募集人数：－ 継続年数：10年以上 事業予算額：360,800円（報償費） 連携・協力団体：市民学芸員	年間を通じて土・日・祝日に、展示ガイド及び体験学習補助の活動を行い、平日の小学校見学への対応なども行った。  日時：土・日・祝日を中心に活動 会場：水子貝塚公園 活動人数：34人 事業決算額：259,600円	資料館事業の遂行には欠かせない存在である。 市民学芸員活動を継続して行うための工夫が必要。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	水子貝塚資料館							
基本目標								
基本目標②	地域資源を活かした生涯学習の提供							
基本目標②	地域の人材を活かした学習機会の提供							
基本目標③	学習成果の活用機会の創出							
本事業と関連のある他計画						取組成果	A	3 次年度も継続
第2次富士見市教育振興基本計画						3 十分な成果を挙げている		
						実施手法		
						3 実施手法は適切で見直しの必要はない		
						満足度		
						3 満足		

計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	資料館友の会協働事業	体験教室や先人たちの技術を学び、市民の生涯学習の推進と向上を図る。	資料館友の会と協働で展示などを開催している。 対象：資料館友の会 時期：随時 会場：水子貝塚資料館他 参加費：－ 募集人数：－ 継続年数：10年以上 事業予算額：10,000円（消耗品費） 連携・関連団体：資料館友の会	当館主催の体験事業（夏休み縄文体験・土器づくり教室）での実技指導等を実施。 当館の事業開催に欠かせない存在になっている。	当館主催の体験事業における技術的な指導などを依頼しており、事業開催に欠かせない存在になっている。 また会員が自主的に活動を行っており、その成果を資料館の展示等を通じて公表している。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	水子貝塚資料館					取組成果	B	3 次年度も継続
基本目標						2 一定の成果を挙げている		
基本目標①	学習環境の整備					実施手法		
基本目標②	地域資源を活かした生涯学習の提供					2 手法は概ね適切である		
基本目標②	地域の人材を活かした学習機会の提供						満足度	
基本目標③	学習成果の活用機会の創出						3 満足	
基本目標③	市民間交流の促進							
本事業と関連のある他計画								
第2次富士見市教育振興基本計画								
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	水子貝塚資料館企画展示事業	収蔵資料についての研究成果を企画展として発表し、市民に知っていただくことで、地域の歴史を学んでもらうことを目的とする。	毎年、収蔵資料の研究成果等を、テーマに沿って発表する企画展を実施。 対象：一般 時期：未定 会場：水子貝塚資料館 参加費：－ 募集人数：－ 継続年数：10年以上 事業予算額：5000円（報償費） 58,000円（消耗品費） 189,000円（展示委託）	日時：令和4年3月5日～5月8日 会場：水子貝塚資料館 委託先：株式会社トリアド工房 事業決算額：187,000円（委託料） 301,400円（印刷製本費）	企画展示事業開催により、見学者・来館者の増加につながっている。 継続的に開催するために、内容・テーマなどに工夫が必要と考えられる。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	水子貝塚資料館					取組成果	B	3 次年度も継続
基本目標						2 一定の成果を挙げている		
基本目標①	学習環境の整備					実施手法		
基本目標②	地域資源を活かした生涯学習の提供					2 手法は概ね適切である		
基本目標③	学習成果の発表機会の充実						満足度	
基本目標③	学習成果の活用機会の創出						3 満足	
本事業と関連のある他計画								
第2次富士見市教育振興基本計画								
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	難波田城公園まつり	難波田城公園を活用し、地域の歴史や文化、伝統行事などを学ぶとともに、市民間交流の促進を図る。	毎年6月の第1日曜日に、難波田城公園を会場に実施。古民家の庭での芸能発表や、古民家内の拓本・紙芝居などの体験や実演、武者行列・火縄銃演武といった様々なイベントを実施する。活用推進協議会への補助事業として実施 対象：一般 時期：6月6日（日） 会場：難波田城公園 参加費：－ 募集人数：－ 継続年数：21年 事業予算額：267,000円	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	新型コロナウイルスの影響で、2年間実施できずにいる。4年度以降は感染状況を見ながら、開催方法を工夫して実施を目指す	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	難波田城資料館					取組成果	未実施	－
基本目標	施策の柱					実施手法		
基本目標②	地域資源を活かした生涯学習の提供					－		
基本目標②	地域の人材を活かした学習機会の提供					満足度		
基本目標③	市民間交流の促進						－	
基本目標③	学習成果の活用機会の創出						－	
本事業と関連のある他計画								
第2次富士見市教育振興基本計画								

計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	ふるさと体験	地域の伝統行事や暮らしの知恵などを先人たちから学び、伝統行事や先人たちの技術、知恵などを学ぶ機会とする。	関係団体・協力者の支援を受けながら、古民家での味噌づくりや藍の生葉染めなどの体験教室を実施。 対象：一般 時期：8月～3月 会場：難波田城公園 参加費：300円～2,000円 募集人数：10人～30人 継続年数：21年 事業予算額：15,000円	日時：4/10、12/26、2/26 会場：難波田城公園内 講師：近隣農家 参加人数：延べ44人 事業決算額：15,000円	コロナ禍2年目であり、感染対策を講じた実施にも慣れてきた。今後は、コロナ禍前の手法に少しずつ戻していく必要がある。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	難波田城資料館					A	3 次年度も継続	
基本目標	施策の柱							
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実							
基本目標②	地域資源を活かした生涯学習の提供							
基本目標②	地域の人材を活かした学習機会の提供							
本事業と関連のある他計画								
第2次富士見市教育振興基本計画								
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	ちよこっと体験	幼児から大人まで楽しめる体験を実施し、地域の歴史や文化を学ぶ機会とする。	土曜日、日曜日、祝日に、ブンブンゴマづくりやジュズダマの腕輪づくりなどの簡単にできる体験を実施。 対象：一般 時期：土日祝日 会場：難波田城公園 参加費：無料～200円 募集人数：－ 継続年数：19年 事業予算額：25,000円	日時：通年(土日祝) 会場：難波田城公園 講師：市民学芸員 参加人数：延べ588人 事業決算額：0円	コロナ禍での制限もあり参加者が減少した。今後は感染対策を講じつつ、コロナ禍前の参加人数に戻していきたい。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	難波田城資料館					B	3 次年度も継続	
基本目標	施策の柱							
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実							
基本目標②	地域の人材を活かした学習機会の提供							
本事業と関連のある他計画								
第2次富士見市教育振興基本計画								
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価		
事業名	難波田城資料館企画展展示事業	収集した文化財や収蔵資料についての研究成果を企画展として発表し、市民に知っていただくことで、地域の歴史を学ぶ機会とする。	毎年春と秋に、収集した文化財や収蔵資料の研究成果を発表する企画展を実施。 対象：一般 時期：10月～1月(秋)、3月～6月(春) 会場：難波田城資料館特別展示室 参加費：－ 募集人数：－ 継続年数：21年 事業予算額：800,000円	日時：10/16～1/10、3/19～6/12 会場：難波田城資料館特別展示室 講演会講師：蛭田晶子 参加人数：－ 事業決算額：759,750円	秋は学びの歴史、春は鷹場をテーマに、企画展を開催。来場者に富士見の歴史の一端を知ってもらうことができた。今後も展示という形で収蔵資料を市民に還元し、富士見の歴史を学んでもらう機会を創出する。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性
担当課	難波田城資料館					A	3 次年度も継続	
基本目標	施策の柱							
基本目標②	地域資源を活かした生涯学習の提供							
本事業と関連のある他計画								
第2次富士見市教育振興基本計画								

計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価						
事業名	マイミュージアム事業	市民の作品などを発表する場を設けることで、発表者・見学する市民双方のための生涯学習の場とする。	資料館主催展示がない期間に、市民の作品や学習成果を発表する場として特別展示室を貸与する。 対象：一般 時期：資料館主催企画展のない時期 会場：難波田城資料館特別展示室 参加費：－ 募集人数：－ 継続年数：21年 事業予算額：－	日時：1/28～2/15 会場：難波田城資料館特別展示室 参加人数：－ 事業決算額：－円	南畑幼稚園園児作品展として会場を貸出し、園児やその家族などが楽しむ姿が見てとれた。今後も、市民の作品などの発表の場を設けていく。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性				
担当課	難波田城資料館					取組成果	B	3 次年度も継続				
基本目標	施策の柱					2 一定の成果を挙げている						
基本目標①	市民との協働による事業の充実					実施手法						
基本目標③	学習成果の発表機会の充実					2 手法は概ね適切である						
基本目標③	学習成果の活用機会の創出					満足度	3 満足					
本事業と関連のある他計画												
第2次富士見市教育振興基本計画												
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価						
事業名	市民学芸員育成事業（再掲）	生涯学習社会にふさわしい市民に開かれた資料館事業を市民と共に創出する。	研修を行い、市民学芸員の育成を行う。市民学芸員は史跡公園のガイドや体験イベントの支援を行う。 対象：市民学芸員 時期：通年 会場：難波田城公園 参加費：－ 募集人数：－ 継続年数：21年 事業予算額：198,000円	日時：通年 会場：難波田城公園 講師：なし 参加人数：38人 委託先：なし 事業決算額：45,500円	コロナ禍により活動機会が減っていたが、園内ガイドや管外研修など、今年からコロナ禍前の活動に戻りつつある。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性				
担当課	難波田城資料館					取組成果	B	3 次年度も継続				
基本目標						2 一定の成果を挙げている						
基本目標②	地域資源を活かした生涯学習の提供					実施手法						
基本目標③	学習成果の活用機会の創出					2 手法は概ね適切である						
本事業と関連のある他計画												
第2次富士見市教育振興基本計画												
計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価						
事業名	資料館友の会協働事業（再掲）	体験教室や先人たちの技術を学び、市民の生涯学習の推進と向上を図る。	資料館友の会と協働で竹かご教室、拓本教室、はたおり教室、糸つむぎ体験、ふるさと探訪などを開催。 対象：一般 時期：－ 会場：難波田城公園 参加費：無料～1,000円 募集人数：8人～30人 継続年数：21年 事業予算額：30,000円	日時：7月～11月 会場：難波田城公園、市内 講師：資料館友の会拓本部会、資料館友の会竹かご部会、資料館友の会木綿部会、資料館友の会ふるさと探訪部会 参加人数：1人～9人 委託先：なし 事業決算額：45,000円	参加者が伝統工芸などの、先人たちの技術を学び、興味を持っていた。今後は感染症対策を講じながらも、コロナ禍前の事業内容・規模に戻していくことを検討する。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性				
担当課	難波田城資料館					取組成果	B	3 次年度も継続				
基本目標						2 一定の成果を挙げている						
基本目標②	地域資源を活かした生涯学習の提供					実施手法						
基本目標②	地域の人材を活かした学習機会の提供					2 手法は概ね適切である						
基本目標③	学習成果の活用機会の創出					満足度	2 やや満足					
基本目標③	市民間交流の促進											
本事業と関連のある他計画												
第2次富士見市教育振興基本計画												

計画の位置付け		事業目標	事業概要	事業実施結果	担当課評価コメント（課題及び次年度の方向性等を含む）	担当課評価					
事業名	田んぼ体験隊	昔ながらの手法で米作りを体験することで、先人たちの知恵を学ぶと共に、食物の大切さを学ぶ。	毎年5月から12月にかけて難波田城公園内の田んぼで実施。種まきから田植え、稲刈り、脱穀、餅つきまで、昔ながらの手法で米作りを体験してもらう。主な参加者は親子。 対象：一般 時期：5月～12月 会場：難波田城公園 参加費：1,000円 募集人数：15組（約50人） 継続年数：20年 事業予算額：10,000円	日時：5月～12月 会場：難波田城公園 講師：近隣農家 参加人数：15組(最大49人) 委託先：－  事業決算額：10,000円	参加者が昔ながらの米作りを体験し、食のありがたさを考える様子が見てとれた。 今後は感染症対策を講じながらも、コロナ禍前の事業内容に戻していくことを検討する。	個別事項評価	令和3年度の評価	継続性・発展性			
担当課	難波田城資料館					取組成果	A	3 次年度も継続			
基本目標						3 十分な成果を挙げている					
基本目標①	ライフステージに合わせた学習機会の充実					実施手法					
基本目標①	市民との協働による事業の充実					2 手法は概ね適切である					
基本目標②	地域資源を活かした生涯学習の提供					満足度	3 満足				
本事業と関連のある他計画											
第2次富士見市教育振興基本計画											